

平成29年度

# 事業報告書

(自) 平成29年 4 月 1 日

(至) 平成30年 3 月 31 日

〒061-3216

北海道石狩市花川北6条1丁目41番地1

社会福祉法人石狩市社会福祉協議会

会長 北原 益二郎

平成 29 年度本会事業計画は「石狩市社協の「あるべき姿」を目指して」を基本方針として、平成 27 年度に策定した本会中期事業方針に基づく 3 つのビジョンを基調とし、本会事業を 5 部門に種別し、重点項目を掲げ、各事業活動に取り組んで参りました。以下、重点項目別に事業を総括いたします。

## 1. 地域福祉活動推進部門

従前より実施している各事業に加え、平成 29 年 4 月より受託した「生活支援体制整備事業」は地域福祉活動そのものであるとの認識のもとに、精力的に事業に取り組みました。特に新たに地区担当職員として設置された「生活支援コーディネーター」が積極的に地域に出向き、地域活動を把握、通いの場の支援やマップの作成、日常生活における助け合いの仕組み作りに向け地域の方々との関係づくりに努めました。

## 2. 個別支援部門

判断能力が衰えた市民の人権を守る後見センターなどの権利擁護事業や、経済的困窮に陥った世帯の更生を支援する各種貸付事業、そして平成 29 年度新たに受託した「生活困窮者自立支援制度」における自立相談支援事業など、それぞれの相談機能が有機的に連携し、市民や世帯に寄り添う支援を行いました。

これら相談窓口や支援の認知に伴い相談・支援件数が増えており、同時に多様な課題を複合的に抱えた方々への支援も増えていることから、今後体制整備が課題となってくることが予想されます。

## 3. 在宅福祉サービス部門

平成 30 年度に控える介護保険制度改正の動向に注視した介護保険事業プロジェクトチームにおける協議を継続し、制度改正に伴う経営面に関する負の影響への対応として、利用者負担（受益者負担）の見直しを行いました。

また、事業所によって影響は異なるものの、職員体制の不足は解消に至らず、この影響から積極的な外部研修への参加が叶わぬ現状もあり、人材確保と人材育成については、継続的な重要課題と捉えています。

#### 4. 法人運営部門

継続的な課題としている体制（人員）不足について、職員の退職等による欠員補充に至らぬ部署がある反面、浜益区福祉施設等プロジェクトチームの協議結果に基づき、支度金等の条件を付けた移住を伴う職員の採用を行うことができました。

この事例を基に、石狩市と本会が主体となり石狩市内の福祉施設に呼びかけ「特養連絡会議」を発足し、各施設が抱える体制面における課題と情報の共有を図りました。

また、「専門職員」という新たな正職員の位置づけと、非正規職員の賃金改善を柱とした人事制度の見直しを行い、就業規程等の抜本的な改正を行い、職員体制の充実と早期離職の予防に向け、新たな組織体制への第一歩を踏み出した年であったと考えます。

さらに、改正社会福祉法に準拠した法人運営面においては、定時評議員会の開催等必要な内部統制の強化に努めるとともに、各部門の管理職で構成する企画運営会議において日常業務における課題等を協議し、牽制体制の強化等必要な対応を行いました。

#### 5. 浜益福祉施設等 5 施設部門

浜益区福祉施設等プロジェクトチームにおいて、特に入所施設に重きを置いた人材確保について、支度金等の支給による IU ターン求人を提案し、介護職員 1 名の採用が叶ったほか、障害者雇用等様々な視点での体制充足に関する積極的協議を行いました。

また、平成 29 年 9 月に発生した浜益区の大雨災害においては、避難所への食事提供や利用者（入居者）の安全確保に努め、公共施設としての機能を発揮できたものと考えます。

しかし、非常時における職員体制や必要な物品の不足等、新たな課題が見出され、浜益区の地域にとって必要な施設の役割を再認識した一年となりました。

## 1. 法人運営・総合保健福祉センター関連事業

### 1-1. 適正かつ効率的な組織運営

(1) 改正社会福祉法並びに本会定款並びに諸規程に基づき、定時評議員会をはじめ、法人の重要な事項を協議、決定するために各会議を開催し、法人の適正な運営に努めました。

[各会議の開催状況]

会議等	三役会議	理事会	評議員会	評議員選任解任委員会
開催回数	2回	5回	2回	2回

※ 定時評議員会 平成 29 年 6 月 16 日（金）開催

[部会の開催状況]

部会	開催日	主な協議・検討事項等
法人運営部会	H30.03.05	・部会長の選出及び副部会長の指名 ・人事制度の見直し
地域福祉部会	H30.02.26	・部会長の選出及び副部会長の指名 ・生活支援体制整備事業の進捗状況
介護保険事業等部会	H30.02.23	・部会長の選出及び副部会長の指名 ・平成 30 年度介護保険制度改正の影響 ・浜益区福祉施設大雨、停電災害の報告等

(2) 法人の事務事業の透明性を確保し適正な運営を取り進めるため、内部監査を 4 回、任意監査（委託税理士）を 12 回実施しました。

(3) 管理職で構成する、企画運営会議を 12 回開催し、部門間の情報共有、課題協議等横断的な意識統一に努めました。

### 1-2. 法人経営の基盤整備

(1) 会員の拡大に向けて、日赤・共同募金事務局との連携強化を図り、社協活動の理解促進と法人会員の拡大に努めました。

[社協会費・寄付実績]

会費等種別	一般会員	法人会員	特別会員	施設会員	寄付
H29 年度	17,360 世帯	156 法人	277 名	29 施設	62 件
H28 年度	17,403 世帯	151 法人	270 名	23 施設	64 件
対前年比	99.75%	103.31%	102.59%	126.09%	96.88%

(2) 生活支援体制整備事業及び生活困窮者自立支援事業等、新規事業の影響もあり、事業活動における事業費及び事務費等の経費において、前年比 103.37%と増額しまし

たが、総体的には費用対効果を意識した経費削減に努めました。

- (3) 介護保険事業プロジェクトチームを適時開催し、介護保険制度改正等に関する情報共有並びに将来の予測等について協議を継続するとともに、経営の安定を図るための新たな受益者負担等の検討を行いました。

### 1-3. 組織改革・人事制度改革

- (1) 新規事業（生活支援体制整備事業・生活困窮者自立支援事業）並びに各介護保険事業（施設・居宅）の事業動向に注視し、必要な体制整備に取り組み、特に浜益区認知症高齢者グループホームの欠員補充にあたり、移住を切り口とした採用を行い、東海地方在住の1名の介護職員を採用しました。

一方、全国的な課題となる人材不足の影響は否めず、各所管には欠員補充に至らないところもあり、組織体制の充足に向けては、早期離職の予防等、多様な視点を持つ必要性があり、新たな課題が見出されました。

- (2) 国が示す「働き方改革実行計画」に対応し、職員の就業形態、休暇、賃金に係る就業関係規程を抜本的に見直し、平成30年度施行により新たな人事制度の改正を行いました。

### 1-4. 総合保健福祉センター管理運営（市指定管理）

- (1) 石狩市総合保健福祉センターの指定管理者(平成29年度から平成32年度)として、ふれあいロビーの有効活用等、憩の場として利用できる施設運営に努めました。

- ◇ 主な展示 障がい者週間記念作品展・市内保育園作品展・消費者の日パネル展
- ◇ 主な催事 大正琴演奏会・障がい団体連絡会議もちつき大会

- (2) 公共機関のほか、福祉団体や企業等に会議室の貸出を実施しました。また、市内福祉団体や地区社協等の活動場所として、無料で利用できる福祉団体活動室及び地域福祉活動室Aを開放し、福祉活動や地域活動の向上に努めました。

[会議室等利用実績]

会議室等	利 用 件 数			利 用 人 数		
	H29年度	H28年度	対前年比	H29年度	H28年度	対前年比
交流活動室	457件	439件	104.10%	17,840名	17,802名	100.21%
調理実習室	81件	83件	97.59%	949名	960名	98.85%
301会議室	302件	326件	92.64%	3,619名	3,772名	95.94%
302会議室	296件	303件	97.69%	3,530名	3,218名	109.70%
303会議室	403件	366件	110.11%	4,088名	3,304名	123.73%
視聴覚室	387件	413件	93.70%	9,828名	10,290名	95.51%
地域活動室A	232件	250件	92.80%	1,452名	1,608名	90.30%
福祉団体活動室	317件	353件	89.80%	3,838名	4,154名	92.39%

ふれあいロビー	107 件	62 件	172.58%	3,452 名	2,889 名	119.49%
3 階録音室	47 件	49 件	95.92%	173 名	216 名	80.09%
合 計	2,629 件	2,904 件	90.53%	48,769 名	50,399 名	96.77%

(3) 石狩市ボランティア連絡協議会の協力の下、施設サービスの一環として、ロビーでの休憩や、会議等へコーヒーやジュースを提供するふれあい喫茶を開設し利用者の利便性と交流の場の提供に努めました。

(4) 未使用部分の節電等に努めましたが、燃料単価の高騰等の影響もあり、水道光熱費は前年比 102.00% となりましたが、館内椅子清掃等、外部委託としていた業務の一部を職員が行う等し、積極的な経費削減に取り組みました。

### 1-5. 花川北憩の家管理運営（市指定管理）

60 歳以上の石狩市民がいつでも気軽に利用できる施設としての機能を果たすため、石狩市高齢者生きがい福祉施設「花川北憩の家」の管理運営を実施しました。

[花川北憩の家利用状況]

	H29 年度	H28 年度	対前年比
開設日数	290 日	283 日	102.47%
延利用者数	19,499 名	19,524 名	99.87%
1 日平均利用者数	67.24 名	68.99 名	97.46%

### 1-6. 高齢者生きがいづくり対策事業（市受託）

高齢者の健康づくりや新たな趣味づくりを目的に、陶芸教室並びに石狩市寿ふれあい農園を実施しました。

[陶芸教室実施状況]

	H29 年度	H28 年度	対前年比
開設日数	117 日	119 日	98.32%
延利用者数	1,961 名	2,204 名	88.97%

[寿ふれあい農園実施状況]

農園名称	申 込 者 数			利 用 人 数		
	H29 年度	H28 年度	対前年比	H29 年度	H28 年度	対前年比
花畔農園	85 名	86 名	98.84%	65 名	64 名	101.56%
樽川農園	85 名	85 名	100.00%	59 名	60 名	98.33%
合 計	170 名	171 名	99.42%	124 名	124 名	100.00%

### 1-7. 被災世帯見舞金の交付

石狩市内における被災世帯に対し、社会福祉法人石狩市社会福祉協議会災害見舞規程に基づく見舞金の交付を実施しました。

◇ 平成 29 年度被災世帯見舞金交付実績 0 世帯

## 1-8. 石狩市共同募金委員会事務局

共同募金事業への協力・事務局支援を行いました。また、自然災害等に係る義援金並びに支援金の受付窓口として募金の周知を行い、北海道共同募金会への送金事務を実施しました。

[石狩市共同募金委員会 各募金等実績]

	H29 年度	H28 年度	対前年比
理事会・審査委員会等開催	14 回	14 回	100.00%
赤い羽根共同募金実績	4,888,778 円	5,040,242 円	96.99%
歳末助けあい募金実績	2,700,703 円	2,761,958 円	97.78%
平成 28 年熊本地震災害義援金実績	45,102 円	1,055,467 円	4.27%
平成 29 年 7 月 5 日からの大雨災害義援金実績	20,100 円	—	—

## 1-9. 日本赤十字社北海道支部石狩市地区事務局

人道支援団体である日本赤十字社北海道支部石狩市地区の事務局として、各種講習会の開催や東日本大震災等の各種義援金・救援金の受付を実施しました。

[各種講習会開催実績]

講習会名称	開催回数	延参加者数
救急法基礎講習	4 回	38 名
救急員養成講習	1 回	12 名
水上安全法短期講習	2 回	25 名
救急法救急員資格継続研修	1 回	11 名

[日赤社資・義援金等実績]

	H29 年度	H28 年度	対前年比
日本赤十字社資実績	3,240,141 円	3,447,813 円	93.98%
東日本大震災災害義援金実績	96,994 円	41,883 円	231.58%
平成 28 年熊本地震災害義援金実績	113,571 円	893,352 円	12.71%
平成 29 年 7 月 5 日からの大雨災害義援金実績	29,875 円	—	—

## 2. 石狩市花川北老人デイサービスセンター事業

### 2-1. 事業所概要

(1) 指定通所介護事業所・指定介護予防通所介護事業所・石狩市通所介護相当サービス事業所（定員 35 名）

(2) サービス提供時間（基本） 9 時 30 分～15 時 30 分（6 時間）

### 2-2. 事業実施状況

要介護（要支援）高齢者に、入浴、機能訓練などの各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、利用者を取り巻く家族や地域に目を向け

家族の身体的・精神的な負担軽減に心がけ事業を実施しました。

- (1) 安心して利用していただくために、身体状況に応じた車両を利用し、介護職員が同乗のうえ、玄関から玄関までの送迎サービスの提供に努めました。
- (2) 利用者の健康状態を把握するために、通所の際にバイタルチェックを行い、一日が楽しく過ごせるよう健康状況の把握に努めました。
- (3) 時間にゆとりを持ち、一般浴槽での入浴が困難な方には特殊浴槽で対応する等、安全面を配慮した入浴サービスの提供に努めました。
- (4) 利用者の身体状況、嗜好に配慮し、季節感のある食事や鍋の日等の行事食を提供する等楽しい食事の提供に努めました。またおやつも利用者が全員で食べることで、利用者間でのコミュニケーションの良好化を図りました。
- (5) 利用者が、日中くつろいで過ごすことが出来るように、排泄介助、爪きり、髭剃り等必要なケアを行いました。
- (6) 遊びながら自然に体を動かすことが出来るレクリエーションや工作活動等を通じた訓練、季節に合わせての野外でのレクリエーションも実施しました。
- (7) インフルエンザ等感染症の流行に伴い、これまで以上に、内部研修の取り組みに力を入れ、職員の感染症に関するリスク並びに予防意識の徹底を図りました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度	H25 年度	H24 年度
事業対象	11.42%					
要支援 1	2.77%	5.20%	7.67%	8.25%	5.05%	5.71%
要支援 2	5.51%	14.70%	15.84%	16.48%	15.87%	13.18%
要介護 1	40.30%	41.90%	42.58%	36.28%	38.99%	41.22%
要介護 2	24.60%	24.14%	19.72%	18.18%	19.60%	21.70%
要介護 3	4.38%	4.03%	9.07%	14.65%	13.29%	15.49%
要介護 4	10.43%	9.99%	5.10%	5.81%	7.20%	1.84%
要介護 5	0.59%	0.04%	0.02%	0.35%	5.05%	5.71%

[年間延利用者数]

	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度	H25 年度	H24 年度
延登録者数	1,110 名	1,175 名	1,207 名	1,128 名	1,064 名	1,033 名
年間利用者数	6,281 名	6,965 名	6,507 名	6,336 名	6,025 名	6,523 名
開所日数	256 日	257 日	249 日	245 日	244 日	245 日
日平均利用者数	24.54 名	27.10 名	26.13 名	25.86 名	24.69 名	26.62 名
稼働率	70.11%	77.43%	74.66%	73.89%	70.55%	76.07%
平均介護度	1.55	1.59	1.48	1.61	1.65	1.58

## 2-3. サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

### (1) プログラムと行事の充実

全員参加型の体操、館内散歩等、利用者選択式の運動やレクリエーション、手工芸を取り入れ利用者が楽しいと感じながら、身体機能低下の予防に繋がるプログラムの提供のほ



か、季節感のある外出行事等、デイサービスの利用を楽しいと感じていただける行事を実施するとともに、積極的にボランティアを受け入れ、対人関係づくりの場の充実に努めました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
お花見	5回	戸田記念墓地公園	51名
買い物ツアー	5回	イトーヨーカドー屯田店	48名
ソフトクリームツアー	5回	ロイズあいの里公園店	58名
夏祭り	5回	北デイサービスセンター内	118名
敬老会	5回	北デイサービスセンター内	121名
ドライブツアー	5回	北欧の風 道の駅とうべつ	46名
映画鑑賞会	5回	北デイサービスセンター内	118名
クリスマス会	5回	北デイサービスセンター内	99名
新年会	5回	北デイサービスセンター内	107名
お鍋昼食会	5回	北デイサービスセンター内	110名
おやつ作り	5回	北デイサービスセンター内	118名

(2) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

[職員研修実績]

研 修 等 名 称	参加人数	研 修 等 名 称	参加人数
高齢者の歯と歯肉【内部研修】	12名	介護予防・日常生活支援総合事業について【内部研修】	12名
疥癬について【内部研修】	11名	認知症と難聴について【内部研修】	10名
高齢者と見え方について【内部研修】	11名	介護事業所の消防計画【内部研修】	13名
これからのデイサービスのあり方について【内部研修】	10名	ノロウイルスについて【内部研修】	12名
介護現場のセクハラ問題について【内部研修】	9名	ストレスチェックについて【内部研修】	8名
口腔ケアについて【内部研修】	10名		

(3) 安定経営へ向けての積極的な取り組み

介護保険制度改正の影響等を調査し、一部利用者負担の見直しを図ったほか、利用者増に向け、居宅介護支援事業所への周知活動等に努めました。

### 3. 石狩市花川南老人デイサービスセンター事業

#### 3-1. 事業所概要

(1) 指定通所介護事業所・指定介護予防通所介護事業所・石狩市通所介護相当サービス事業所（定員 35名）

(2) 基準該当生活介護事業所（身体障害者デイサービス）（定員 5 名）

(3) サービス提供時間（基本） 9 時 15 分～16 時 30 分（7 時間 15 分）

### 3-2. 事業実施状況

要介護（要支援）高齢者に、入浴、機能訓練などの各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、利用者を取り巻く家族や地域に目を向け家族の身体的・精神的な負担軽減に心がけ事業を実施しました。

- (1) 安心して利用していただくために、身体の状態に応じた車両を利用し、介護職員が同乗のうえ、玄関から玄関までの送迎サービスの提供に努めました。
- (2) 利用者の健康状態を把握するために、通所の際にバイタルチェックを行い、一日が楽しく過ごせるよう健康状態の把握に努めました。
- (3) 時間にゆとりを持ち、一般浴槽での入浴が困難な方には特殊浴槽で対応する等、安全面を配慮した入浴サービスの提供に努めました。
- (4) 利用者の身体状況、嗜好に配慮し、季節感のある食事や鍋の日等の行事食を提供する等楽しい食事の提供に努めました。またおやつも利用者が全員で食べることで、利用者間でのコミュニケーションの良好化を図りました。
- (5) 利用者が、日中くつろいで過ごすことが出来るように、排泄介助、爪きり、髭剃り等必要なケアを行いました。
- (6) 遊びながら自然に体を動かすことが出来るレクリエーションや工作活動等を通じた訓練、季節に合わせての野外でのレクリエーションも実施しました。
- (7) インフルエンザ等感染症の流行に伴い、これまで以上に、内部研修の取り組みに力を入れ、職員の感染症に関するリスク並びに予防意識の徹底を図りました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度	H25 年度	H24 年度
事業対象	8.13%					
要支援 1	2.74%	6.34%	10.37%	10.07%	10.63%	6.89%
要支援 2	5.00%	13.37%	16.81%	15.77%	13.69%	12.89%
要介護 1	47.41%	44.87%	44.46%	42.78%	41.68%	40.40%
要介護 2	17.46%	16.61%	12.95%	16.45%	18.09%	22.85%
要介護 3	2.95%	3.76%	3.62%	4.17%	6.35%	6.26%
要介護 4	7.47%	8.08%	4.71%	3.66%	0.86%	1.90%
要介護 5	4.41%	2.24%	2.13%	2.39%	2.89%	3.66%
障害デイ	4.43%	4.73%	4.94%	4.71%	5.81%	5.15%

[年間延利用者数]

	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度	H25 年度	H24 年度
延登録者数	1,133 名	1,107 名	1,028 名	1,008 名	1,024 名	999 名
年間利用者数	7,760 名	7,508 名	7,512 名	6,905 名	7,091 名	6,695 名
開所日数	256 日	257 日	249 日	244 日	244 日	245 日

日平均利用者数	30.31名	29.21名	30.17名	28.30名	29.06名	27.33名
稼働率	75.78%	73.03%	86.20%	80.86%	83.03%	78.09%
平均介護度	1.56	1.56	1.38	1.31	1.32	1.46

※ 平均介護度は障害デイを除く

### 3-3. サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

#### (1) プログラムと行事の充実

全員参加型の体操、館内散歩等、利用者選択式の運動やレクリエーション、手工芸を取り入れ利用者が楽しいと感じながら、身体機能低下の予防に繋がるプログラムの提供のほか、季節感のある外出行事等、デイサービスの利用を楽しいと感じていただける行事を実施するとともに、積極的にボランティアを受け入れ、対人関係づくりの場の充実に努めました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
お花見	5回	戸田記念墓地公園	57名
外食ツアー	5回	レストランとんでん手稲前田店他	58名
買い物ツアー	5回	イトーヨーカドー屯田店	46名
夏祭り	5回	南デイサービスセンター内	124名
敬老会	5回	南デイサービスセンター内	141名
外食ツアー	7回	札幌ホテルヤマチ他	57名
運動会	5回	南デイサービスセンター内	139名
クリスマス会	5回	南デイサービスセンター内	137名
新年会	5回	南デイサービスセンター内	140名
おやつ作り	5回	南デイサービスセンター内	137名

#### (2) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

[職員研修実績]

研 修 等 名 称	参加人数	研 修 等 名 称	参加人数
平成29年度施設職員スキルアップ講座	1名	褥瘡予防について【内部研修】	14名
共生型コーディネーター養成研修①	1名	事故防止について【内部研修】	15名
北海道デイサービスセンター研究協議会	1名	感染予防について①【内部研修】	14名
共生型コーディネーター養成研修②	1名	接遇・認知症の方の心理について【内部研修】	14名
共生型コーディネーター養成研修③	1名	身体拘束廃止について【内部研修】	14名
クレーム対応セミナー(困難編)	1名	介護技術について【内部研修】	16名
共生型コーディネーター養成研修④	1名	非常災害について【内部研修】	16名
共生型コーディネーター養成研修⑤	1名	事故防止について②【内部研修】	15名
平成29年度江別保健所感染症予防対策研修会	1名	事故防止について【内部研修】	15名

共生型地域福祉拠点推進セミナー	1名	高齢者の自立支援【内部研修】	14名
北海道デイサービス協議会施設長研修	1名	高齢者の疾病について【内部研修】	16名
		倫理・コンプライアンスについて【内部研修】	13名

(3) 安定経営へ向けての積極的な取り組み

介護保険制度改正の影響等を調査し、一部利用者負担の見直しを図ったほか、利用者増に向け、居宅介護支援事業所への周知活動等に努めました。

#### 4. 地域支援関連事業

##### 4-1. 福祉情報の発信

(1) 社協広報「ふれあい」の発行

年4回市内全戸に社協広報「ふれあい」の配布を実施し、社協活動の情報開示と地域福祉活動への市民参加の必要性の啓発に努めました。

(2) インターネットによるタイムリーな情報発信

インターネットの効果的な情報発信に努め、ホームページはもとより、ツイッターやフェイスブックなどのSNSを利用しより親しみやすい情報を積極的に発信しました。また、SNSの投稿基準を定め身近で親しみを持って且つ法人として相応しい投稿となる様に務めました。

- ◇ ホームページ更新回数           42回
- ◇ ツイッター発信                   135回（他者発信の再発信を含む）
- ◇ フェイスブック発信           71件（閲覧件数計12,867回）

(3) 地域福祉壁新聞の発行

身近な地域福祉活動の啓発手段として、ホームページ等インターネットの活用と同時に、社協や地域福祉事業を紹介する壁新聞を制作し、公共施設、町内会館、市内店舗等、地域の身近な場所への掲示を行い、情報発信に努めました。

- ◇ 発行回数   6回（奇数月発行・掲示場所31カ所）

(4) 新りんくるプランの積極的PR

平成27年度から5か年の計画でスタートしている「新りんくるプラン」を子どもから高齢者まで多くの市民に親んでもらい、自分たちの計画であることを理解いただくため、各事業の要領等にその旨記載しPRに努めました。

##### 4-2. 生活支援体制整備事業（市受託）

(1) 生活支援コーディネーターの配置

着手年度となる平成29年度は、生活支援コーディネーターを市全域の担当（1層）1名、花川北地区及び石狩地区（2層）1名、花川南地区（2層）1名の計3名を配置し、積極的

に地域に出向き地域との良好な関係づくりに努めました。また、定期的に生活支援コーディネーター会議を開催し、厚田区及び浜益区の生活支援コーディネーター（石狩市職員）との連携強化や課題共有を図りました。

◇ 本会生活支援コーディネーター活動状況

担当地区	訪問団体数	訪問等回数	新規訪問数
石狩・花川北	78ヶ所	152回	46ヶ所
花川南	60ヶ所	119回	37ヶ所

◇ 生活支援コーディネーター連携会議の開催状況

月日	内容	場所	人数
4月26日(水)	活動状況・課題共有、今後の予定について	厚田保健センター	7名
5月25日(木)	〃	りんくる	9名
7月26日(水)	〃	厚田保健センター	14名
9月1日(金)	〃	りんくる	14名
10月31日(火)	〃	厚田保健センター	11名
12月4日(月)	〃	りんくる	13名
1月16日(火)	〃	りんくる	7名
2月23日(金)	〃	りんくる	12名

※概ね月1回の開催として、第1層協議体開催月はそれに兼ねる。

(2) 第1層協議体（いしかり地域まるごと会議）の設置・運営

「地域づくり」を住民主体で推進するため、多様な主体と定期的な情報共有や連携強化、助け合い・ささえ合い活動の創出、仕組み等の構築に向け話し合う第1層協議体を設置しました。また、その名称を地域住民や多様な事業主体にわかりやすく、かつ親しみを持った協議体（話し合いの場）とするため、「いしかり地域まるごと会議」としました。

◇ いしかり地域まるごと会議の開催状況

月日	内容	場所	人数
6月2日(金)	生活支援体制整備事業と協議体について	りんくる	15名
9月22日(金)	〃	りんくる	22名
3月13日(火)	進捗状況と移動支援について	りんくる	16名

※6月2日(金)は設立に向けたプレ会議（地域づくりキックフォーラムの実行委員会を兼ねる）

(3) 事業の積極的周知と地域活動（通いの場）の見える化

地域住民や関係団体等の理解を深めるため、地区社協や町内会、高齢者クラブ、各サロン団体等に訪問し事業の周知を行いました。また、その際には「わかりやすさ」に留意し、事業周知チラシや「マンガで楽しく理解しよう！生活支援体制整備事業（ささえ合いの地域づくり）」というマンガ風資料を用いました。

「既存の地域活動の活性化」と「生活支援CDと地域住民の顔なじみの関係づくり」という2点を重視し、既存の地域団体に訪問し、地域活動の把握と顔なじみの関係づくりに努めました。また、地域住民が外出するきっかけとなるよう「通いの場まっぷ」を作成し、

公共施設や会館等に配布することで、目に留まりやすい場所で情報収集することができる環境づくりに努めました。

#### (4) 地域づくりキックオフフォーラムの開催

生活支援体制整備事業を推進するための皮切りとして、地域づくりの主体となる団体（コアメンバー）で実行委員会を結成し、住民主体の通いの場がもたらす「力」を確認し、年齢を重ねても住み慣れた地域で暮らすことができるような地域づくりのコツを学ぶフォーラムを開催しました。

- ・ 開催日 平成 29 年 6 月 18 日（日）
- ・ 場 所 花川北コミュニティセンター
- ・ 参加者 246 名
- ・ 講 演 「住民主体の通いの場の力に気づく」  
～地域のつながり・ささえ合いの輪を広げよう～
- ・ 講 師 NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

理事長 池田 昌弘 氏

### 4-3. 地域組織化・共助事業の推進

#### (1) 地域福祉懇談会の開催

地域福祉関係者と社協職員が膝を突き合わせて懇談を行い、社協事業への意見や地域実情を聞かせていただく重要な機会として、地区社協や町内会役員、民生委員児童委員、高齢者クラブ役員、地域ボランティア等による地域福祉懇談会を市内 6 会場で開催しました。

- ◇ 懇談テーマ 「生活支援体制整備事業について」  
「生活支援体制整備事業における協議体について」  
「生活困窮者自立支援制度について」

[地域福祉懇談会開催状況]

地 区	H29 参加者	H28 参加者	開催年月日	開催場所（会場等）
花川南第一	47 名	34 名	H30. 1. 24	コスモス会館
花川南第二	49 名	57 名	H30. 1. 29	花川南コミセン
花 川 北	57 名	67 名	H30. 2. 2	石狩市総合保健福祉センター
石 狩	44 名	47 名	H30. 3. 8	石狩市総合保健福祉センター
厚 田	26 名	27 名	H30. 3. 20	厚田保健センター
浜 益	25 名	33 名	H30. 3. 9	特養あいどまり
合 計	248 名	265 名		

#### (2) 地区社協活動・地域福祉活動の助成

地区社協活動支援を目的に、各地区社協に対し運営費・事業費の助成を実施しました。また地区社協未組織の単位町内会福祉部の活動を助成し地区社協組織化への働きかけに努めました。

- ◇ 地区社協が行う事業への助成 地区社協 計 1,223,000 円（17 地区）

◇ 単位町内会が行う事業への助成 単位町内会 計 120,000円（6地区）

### （3）地区社協研修会の実施

各地区社協間の情報共有を目的とした連絡会議及び日々の地域活動に役立つ研修会を開催し、地域づくりの実践について理解を深め、地区社協活動の活性化を図りました。

#### ◇ 地区社協研修会の開催

- ・ 開催日 平成30年3月23日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 24名
- ・ 内 容 「生活支援体制整備事業の進捗状況と今後の取り組みについて」
- ・ 説 明 石狩市社会福祉協議会 地域福祉課 生活支援コーディネーター

#### ◇ 地区社協連絡会議の開催

- ・ 開催日 平成30年3月23日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 24名
- ・ 内 容 各地区社協活動報告、情報・意見交換

### （4）ふれあい給食サービス事業の実施

孤立しやすいひとり暮らし高齢者等が、地域関係者との「会食」または「配食」を通してふれあいの機会を持つことで、地域との結びつきを深め、孤立を防ぐことを目的として実施しました。

#### [ふれあい給食サービス実績]

地区等名称	内 容	実 施 回 数		参加延人数		ボランティア延人数	
		H29年度	H28年度	H29年度	H28年度	H29年度	H28年度
花川南第一地区社協	配食	24回	24回	374名	336名	48名	48名
花川南第二地区福祉の会	配食・会食	24回	24回	537名	499名	160名	107名
花川南第三地区社協	配食・会食	23回	24回	592名	702名	126名	110名
花川南第五地区社協	配食	24回	24回	766名	807名	186名	216名
花川南第六町内会	配食	10回	11回	11名	21名	10名	11名
花川南地区社協	配食・会食	23回	24回	587名	580名	122名	158名
花川南睦美町内会	配食・会食	24回	24回	820名	691名	90名	85名
ニューあかしや地区社協	配食	24回	24回	96名	127名	29名	27名
花川南栄地区社協	配食	23回	23回	856名	922名	90名	83名
白樺福祉会	配食・会食	22回	22回	848名	873名	382名	387名
紅葉山地区社協		18回	19回	251名	235名	99名	92名
あかしや町内会	会食	(6回)	(7回)	(100名)	(83名)	(43名)	(47名)
ポプラ町内会	会食	(12回)	(12回)	(151名)	(152名)	(56名)	(45名)
わかば地区社協		96回	96回	2,235名	2,009名	236名	232名
緑苑町内会	配食・会食	(24回)	(24回)	(302名)	(350名)	(60名)	(62名)

北陽町内会	配食・会食	(24回)	(24回)	(1,083名)	(788名)	(50名)	(50名)
北六条町内会	配食・会食	(24回)	(24回)	(609名)	(616名)	(54名)	(48名)
すずかけ町内会	配食・会食	(24回)	(24回)	(241名)	(255名)	(72名)	(72名)
花畔地区社協つくし町内会	配食	24回	24回	75名	73名	79名	100名
合 計		359回	363回	8,048名	7,875名	1,657名	1,656名

(5) ふれあいサロンの設置促進・運営支援

地域に住む子どもや子育て中のお母さん、高齢者や障がい者の方など誰もが住みなれた地域でいきいきと暮らせるよう、仲間づくりや交流の場として活動している「地域住民同士のつどい・たまり場」＝サロンの設置や運営の支援を行いました。

◇ ふれあいサロン座談会（石狩市と共催）

- ・ 開催日 平成30年3月16日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 55名
- ・ 内 容 各サロン団体の情報・意見交換

[ふれあいサロン設立・運営支援状況]

サ ロ ン 名 称	会 場	設 立	登 録
ふれあいサロン親船東	親船会館	H22年度	○
ふれあいサロンすずかけ	わかば会館	H23年度	○
URほほえみカフェ	UR花川中央団地事務所	H23年度	○
ふれあいサロンひかり	居酒屋あかり	H24年度	×
げんきサロン紅葉山	個人宅	H24年度	×
サロンタッチ	花川南一条会館	H25年度	○
緑苑コーポサロン	緑苑コーポ集会所	H26年度	×
サロン・銀河	花川南第一会館	H26年度	×
楽々レクリエーション杏の会	ニューあかしや会館	H27年度	○
サロンほほえみ	花川南会館	H28年度	×
ほっとサロン	個人宅	H29年度	×

(6) 地域料理教室の開催

同じ地域に住む若い世代の方が自分の親や祖父母世代の方から地域の会館等で「料理」を教わる機会を通して、世代間交流や顔の見える繋がりづくりとなるよう開催しました。

◇ 地域料理教室

- ・ 開催日 平成30年2月17日（土）
- ・ 場 所 親船会館
- ・ 参加者 19名
- ・ 内 容 「レンジで簡単！チョコブラウニー、栄養まんてん五色ナムルづくり」



#### 4-4. 地域見守りの仕組みづくりの推進

##### (1) 石狩市地域見守りネットワークの啓発

地域や関係機関の連携による安心・安全・福祉のまちづくりを目指し作成した「石狩市地域見守りネットワーク図」について、ホームページ等で広く周知を行いました。なお、啓発にあたっては、取組主体である町内会・自治会と協議しながら、それぞれの地域特性に合わせた仕組みづくりの推進に努めました。

##### (2) 福祉調整員（地域福祉コーディネーター）研修の実施

地域福祉活動の基本となる見守り活動や、さまざまな交流活動において、支援が必要な方々の個別ニーズやその地域全体の福祉課題を受け止め、地域の資源（情報・人・場所など）につないでいく役割を担う「福祉調整員」を民生委員児童委員に担っていただき、その具体的な実践活動を学ぶ場として研修会を実施いたしました。

###### ◇ 福祉調整員研修

- ・ 開催日 平成30年2月28日（水）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 78名
- ・ 内 容 「生活支援体制整備事業と地域見守りネットワークについて」
- ・ 説 明 石狩市社会福祉協議会 地域福祉課 生活支援コーディネーター

##### (3) 福祉協力員（地域福祉サポーター）研修並びに登録

地域で支援が必要と思われる方に、日常生活の中で見守り・支援等を行っている方を「福祉協力員」とし、実際に活動している方を本会に登録いただく登録制を広く周知いたしました。また登録された方々を対象として、地域に出向き実践的な見守り支援方法の研修を実施しました。

###### [福祉協力員研修会開催状況]

町内会等地区	開催日	開催場所	参加者数
北陽町内会	H29.4.17	わかば会館	20名
緑苑町内会	H29.4.26	わかば会館	9名

###### [福祉協力員登録状況]

町内会等地区	登録者数	開始時期	備 考
北陽町内会	16名	H25.04.01	H29年度追加(2名)
緑苑町内会	11名	H25.05.01	H29年度追加(1名)
北六条町内会	18名	H25.11.01	
花川南第一町内会	57名	H26.01.01	
ニューあかしや町内会	20名	H26.05.01	
花川南第五地区社会福祉協議会	10名	H26.07.01	
花川南町内会	14名	H25.05.01	
すずかけ町内会	16名	H27.04.01	
花川南第二地区福祉の会	19名	H27.06.01	

合 計	181名		
-----	------	--	--

#### (4) 「愛の合鍵」預かり事業

万が一の際の孤立死等の予防、早期発見につなげるための手段として希望者の自宅の鍵を事前に預かり、地域等による見守りの際に異変を感じた場合、自宅内に入り安否確認を行います。より迅速な対応を可能とするため、保安機能を十分考慮した上で、鍵の預かり場所を 24 時間職員が常駐する病院や福祉施設等の機関に地域貢献事業の一環として協力いただきました。

鍵の預かり協力機関	利用者数	稼働実績
医療法人悠気会 熊谷病院	0名	0名
(株)健康倶楽部 アルファパレス	1名	0名

### 4-5. 市民が集い福祉にふれ福祉を考える場の創設

#### (1) ふれあい広場いしかりの実施

障がい者の社会参加、インクルージョンの普及、啓発を目的として「やさしさの風になろうよ」をテーマとして、市内関係者・団体により実行委員会を組織し 2017 ふれあい広場いしかりを開催いたしました。

##### ◇ 2017 年第 32 回ふれあい広場いしかり

- ・ 開催日 平成 29 年 7 月 15 日 (土)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター
- ・ 参加者 約 2,500 名 (H28 年度 3,000 名)
- ・ その他 実行委員会開催回数 3 回 (各小委員会開催回数延べ 16 回)

#### (2) 石狩市社会福祉大会の開催

地域福祉関係者、市民等が一堂に会し、お互いが地域福祉に対する共通理解を得ることを目的として、石狩市社会福祉大会を開催しました。また、これまで社協活動に貢献された方への表彰及び多額の寄付を下された方への感謝状の贈呈を行いました。

##### ◇ 第 28 回石狩市社会福祉大会

- ・ 開催日 平成 29 年 11 月 17 日 (金)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター
- ・ 参加者 260 名 (H28 年度 260 名)
- ・ 内 容 講演：「はじめての L G B T ～違いを認め合える地域へ～」  
講師：(株)ニューキャンバス 代表 杉山 文野 氏
- ・ 表彰式 表彰 5 名 (H28 年度 1 名)・感謝状 28 名 (団体含む) (H28 年度 16 名)
- ・ その他 石狩市障がい者関係団体連絡会議加入団体パネル展示と出店を実施

### 4-6. 在宅福祉サービス事業の実施

#### (1) 市受託による在宅福祉サービス事業

市受託により、各種在宅福祉サービス事業を実施しました。

[在宅福祉サービス利用等実績]

事業	登録件数			実施件数		
	H29年度	H28年度	対前年比	H29年度	H28年度	対前年比
訪問入浴サービス	2件	2件	100.00%	97件	94件	103.19%
訪問サービス (安否確認数)	61件	62件	98.39%	6,425件 (47件)	7,756件 (30件)	82.84% 156.67%
配食サービス (安否確認数)	208件	174件	119.54%	17,591件 (15件)	16,614件 (14件)	105.88% 107.14%
内 旧石狩地区	164件	138件	118.84%	13,457件	13,071件	102.95%
内 厚田区	17件	13件	130.77%	1,955件	1,245件	157.03%
内 浜益区	27件	23件	117.39%	2,179件	2,298件	94.82%
ふとんクリーニングサービス	12件	15件	80.00%	11件	15件	73.33%
訪問理美容サービス	7件	10件	70.00%	11件	21件	52.38%
内 理容サービス				11件	21件	52.38%
内 美容サービス				0件	0件	0.00%

(2) 福祉機器等の貸与

簡単な手続きで利用できる福祉機器貸与事業を実施しました。

[福祉機器貸与実績]

事業	貸出件数			貸出数量		
	H29年度	H28年度	対前年比	H29年度	H28年度	対前年比
車椅子	59件	73件	80.82%	102台	148台	68.92%
疑似体験	1件	1件	100.00%	2セット	8セット	25.00%
行事テント	20件	15件	133.33%	103張	78張	132.05%
レク用品(杵臼含む)	35件	53件	66.04%	44セット	149セット	29.53%
バリアフリーマット	2件	1件	200.00%	70枚	50枚	140.00%

(3) 福祉車両の貸与

施設に入所されている方の外泊や在宅で生活されている方の通院等、一般車両では乗車が難しいご家族の一時的な送迎のために、福祉車両の貸与を実施しました。

[福祉車両の貸与実施状況]

福祉車両名称	H29年度	H28年度	対前年比
ダイハツハイゼット	3件	34件	8.82%
ホンダステップワゴン	61件	100件	61.00%

(4) 救急医療情報キットの活用支援

平成22年度に市内全世帯に配布した救急医療情報キットについて、新たに石狩市へ転入された方や介護保険認定調査時に未配布であることの確認がとれた世帯等に追加配布を行

いました。

- ◇ 救急医療情報キット活用件数 23件 (H28年度 38件)
- ◇ 救急医療情報キット追加配布数 56セット (H28年度 81セット)

#### 4-7. 関係福祉団体のネットワークづくり

##### (1) 障がい者関係団体連絡会議・障がい者週間記念事業の開催協力

石狩市内で活動する障がい者団体、関係団体により、情報交換や連携を図ることを目的とし、市障がい者関係団体連絡会議並びに障がい者週間記念事業の開催に協力しました。また、市内で活動している障がい者、関係者が一堂に会しお互いの交流を深め、更なる連携を築くことを目的とする交流もちつき大会の開催、並びに「障がい者週間」を記念し、障がい者関係団体連絡会議に加入している各団体の作品展も同時に実施いたしました。

##### ◇ 石狩市障がい者関係団体連絡会議

- ・ 開催日 平成 29 年 10 月 16 日 (月)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 福祉団体活動室
- ・ 参加者 13 団体 (13 名)

##### ◇ 平成 29 年度障がい者週間記念事業 作品展

- ・ 開催期間 平成 29 年 12 月 4 日 (月) ~ 8 日 (金)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター1階 ふれあいロビー
- ・ 参加者 14 団体

##### ◇ 平成 29 年度交流もちつき大会 (共同募金助成事業)

- ・ 開催日 平成 29 年 12 月 8 日 (金)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター1階 ふれあいロビー
- ・ 参加者 14 団体 (120 名)

#### 4-8. 要介護認定訪問調査の受託

要介護度等決定の重要な要因となる訪問調査を市の委託事業として実施しました。

[介護認定訪問調査実績]

		H29 年度	H28 年度	対前年比
石狩市調査受託 (依頼数)		2,333 件	2,322 件	100.47%
内 訳	特別養護老人ホーム	106 件	98 件	113.97%
	老人保健施設	84 件	64 件	131.25%
	療養型病床群	18 件	17 件	105.88%
	その他の医療機関等	339 件	331 件	102.41%
	在宅	1,736 件	1,744 件	99.54%
他市町村調査受託		44 件	36 件	122.22%
調査実数合計 (中止等は除く)		2,327 件	2,290 件	101.61%
調査員一人当たり一日調査件数		2.39 件	2.36 件	101.27%

## 5. 個別支援関連事業

### 5-1. 権利擁護事業の実施

#### (1) 日常生活自立支援事業の実施

北海道社会福祉協議会からの受託により、日常生活の判断に不安を感じている高齢者や障がいのある方等と契約し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、銀行の貸金庫で「土地の権利証」や「定期預金通帳」などを預かる、日常生活自立支援事業を実施しております。

#### [相談等の実績]

相談等の種別	H29年度	H28年度	対前年比
高齢者等	410件	281件	145.91%
知的障がい者等	133件	67件	198.51%
精神障がい者等	88件	120件	73.33%
その他	2件	2件	100.00%
合計	633件	470件	134.68%

#### [契約者の状況]

契約者本人の状況	前年度末 契約者数	H29年度の契約状況（前年継続を含む）		
		累計	解約	現在状況
高齢者	7件	14件	9件	5件
知的障がい者	2件	3件	0件	3件
精神障がい者	3件	5件	1件	4件
その他（発達障がい等）	1件	1件	1件	0件
合計	13件	23件	11件	12件

#### (2) 生活支援員の登録並びに育成

日常生活自立支援事業の担い手である生活支援員は、平成29年度末までに、42名を名簿登録いたしました。

スキルアップのため、北海道社会福祉協議会が実施する以下の研修に参加しました。

- ・ 開催日 平成29年7月10日（月）
- ・ 場 所 かでる2.7 10階 1070研修室
- ・ 参加者 13名
- ・ 内 容
  - ・ 説明「日常生活自立支援事業の概要と自立生活支援専門員および生活支援員に求められる業務について」
  - ・ 説明者 北海道社会福祉協議会 生活支援部 権利擁護課
  - ・ 支援活動等の情報交換

#### (3) 生活あんしんサポート事業の実施

福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービスが必要であるにも関わらず、グループホームやサービス付高齢者住宅等へ入居しているため、日常生活自立支援事業を利用

できない方を対象に、本会独自事業として、本事業と同等のサービスを実施しております。

[契約者の状況]

契約者本人の状況	前年度末 契約者数	H29年度の契約状況（前年継続を含む）		
		累 計	解 約	現在状況
高齢者	3件	7件	1件	6件
知的障がい者	0件	0件	0件	0件
精神障がい者	0件	1件	0件	0件
その他（発達障がい等）	0件	0件	0件	0件
合 計	3件	8件	1件	7件

#### （４）自分の意思を伝えるノートの作成

ふれあい給食サービス利用者等を対象者として、判断能力が不十分となった時に備え、周囲に自分の意思を尊重してもらうための資料となるノートを作成いたしました。

### 5－2．生活困窮者自立支援事業の実施（市受託）

#### （１）事業の積極的広報

市からの受託を契機に、社協広報等で広く事業の周知を行いました。

#### （２）自立相談支援事業の実施

相談に来られた生活に困りごとや不安を抱えている方に、どのような支援が必要かを一緒に考え、資金貸付事業や関係機関との連携も図りながら自立に向けた支援を行いました。

実 施 内 容	件 数	備 考
新規相談	91件	
継続相談（電話・訪問・面談等）	269件	就労支援含む
支援調整会議	23回	
他機関連携・会議等	173件	相談機関、病院、事業所、民生委員、町内会役員他
支援プラン作成	12件	7世帯
評価	11件	7世帯
住居確保給付金	25件	7世帯 計 732,100円

### 5－3．貸付による世帯支援

#### （１）生活福祉資金貸付事業

貸付相談に対し、世帯更生につながる相談援助を行いました。また、北海道社会福祉協議会の補助金により、昨年度に引き続き専任相談員を配置し、相談者に対しより身近な窓口となるよう努め、多くの相談を受け付けました。北海道社会福祉協議会の資金である生活福祉資金の貸付を窓口機関として貸付相談並びに連絡調整を行いました。

[相談件数・貸付額実績]

	H29年度	H28年度	対前年比
相談件数	106件	90件	117.78%

貸付件数	8 件	5 件	160.00%
貸付金額	5,964,000 円	1,576,000 円	378.43%

## (2) 福祉金庫貸付事業

緊急生活資金として上限 50,000 円の福祉金庫の貸付を行いました。

[相談件数・貸付額実績]

	H29 年度	H28 年度	対前年比
相談件数	144 件	180 件	80.00%
貸付件数	36 件	33 件	109.09%
貸付金額	1,274,788 円	1,400,000 円	91.06%
一件平均	35,411 円	42,424 円	83.47%

## (3) 貸付調査委員会

適切な貸付が行われるよう貸付調査委員会を開催しました。

### ◇ 貸付調査委員会

- ・ 開催日 平成 30 年 3 月 19 日 (月)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 地域福祉活動室 A
- ・ 参加者 生活福祉資金・福祉金庫貸付調査委員 5 名
- ・ 内 容 制度概要、貸付・償還状況、支払督促手続きについて

## 5-4. 心配ごと相談事業

### (1) 住民よろず相談所の設置

毎週木曜日、民生委員の協力により住民よろず相談所を開設しました。

[住民よろず相談所開設実績]

開設場所	開 設 日 数			相 談 件 数		
	H29 年度	H28 年度	対前年比	H29 年度	H28 年度	対前年比
りんくる	49 日	48 日	102.01%	12 件	6 件	200.00%
厚田支所	12 日	12 日	-----	0 件	0 件	-----
浜益支所	12 日	12 日	-----	0 件	0 件	-----

### (2) 住民よろず相談所相談員研修会の開催

よりよい相談所運営と相談員の資質向上を目指して、民生委員児童委員連合協議会と合同で研修会を開催しました。

### ◇ 相談員研修会

- ・ 開催日 平成 30 年 2 月 6 日 (火)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 民生委員・児童委員 77 名 (H28 年度 86 名)
- ・ 内 容 講演「私たちの身近で起こる近隣住民や知人同士のトラブルとその対応について」

## 5-5. 成年後見センターの運営（市受託）

### （1）成年後見制度に関する相談及び利用支援

成年後見に関する相談窓口として各種相談等の対応に努めました。

[相談等の実績]

相談等の種別	H29年度	H28年度	対前年比
事業問い合わせ	9件	3件	300.00%
法定後見	19件	24件	79.17%
任意後見	2件	1件	200.00%
法人後見	9件	0件	000.00%
本人・家族の金銭管理問題	492件	136件	361.18%
本人・家族の生活上の問題	604件	170件	355.29%
日常生活自立支援事業関係（ただし、初回相談から契約までの連絡調整件数）	27件	284件	9.51%
上記以外の支援上の連絡調整	755件	488件	154.71%
その他	21件	18件	166.67%
合計	1,938件	1,124件	172.42%

### （2）成年後見制度に関する広報及び啓発

町内会等からの要請により、成年後見制度について、出前講座を行っております。

講座場面	活動日	参加者
北海道石狩翔陽高等学校	H29.9.28	8名
ニコピン倶楽部定例会	H29.12.15	13名
すずかけ町内会	H30.1.10	18名
花川南地区社会福祉協議会定例会	H30.2.24	42名
高齢者クラブ女性部リーダー研修会	H30.3.20	35名

### （3）市民後見人養成研修修了者への研修等の実施

法人後見の担い手である後見支援員へのフォローアップ研修は、平成29年度においては、石狩市主催の市民後見人養成講座の一部を研修としました。

- ・ 開催日および参加者 平成29年11月15日（水） 10名  
 平成29年11月21日（火） 15名  
 平成29年11月22日（水） 18名  
 平成29年11月27日（月） 13名

・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター3階 視聴覚室

・ 内 容 制度概要、対人援助の基礎、後見活動の実際、権利擁護業務の実際等



(4) 後見支援員の登録及び活動調整（市民後見人養成研修修了者対象）

平成 29 年度は、石狩市において、第二回目の市民後見人養成講座が開催されました。後見支援員の名簿登録更新年度でもあり、前回の修了者 50 名の内 37 名、平成 29 年度開催の第二期修了者においては、26 名の内 20 名を名簿登録いたしました。なお、法人後見の履行補助者としては、8 名の後見支援員が活動しています。

(5) 後見支援員の適正な活動のための相談及び支援

後見支援員による広報啓発活動グループである、石狩後見サポーターズの事務局会議、運営会議にオブザーバーとして参加し、石狩後見サポーターズによる「成年後見制度ミニ講座」や「制度の紙芝居」、「替え歌披露」の活動をサポートしております。

[後見支援員活動状況]

活 動 場 面	活 動 日	活動人数	参 加 者
ふれあい広場いしかり	H29. 7. 15	12 名	40 名
北海道石狩翔陽高等学校	H29. 9 28	11 名	8 名
ニューあかしや町内会高齢者クラブ	H29. 10. 15	9 名	40 名
石狩いきいきフェスタ	H29. 10. 21	11 名	30 名
石狩市市民後見人養成講座	H29. 11. 22	14 名	26 名
ニコピン倶楽部定例会	H29. 12. 15	12 名	13 名
花川南地区社会福祉協議会研修会	H30. 2. 24	11 名	42 名
花川第 6 町内会高齢者クラブ定例会	H30. 3. 17	11 名	40 名
石狩市高齢者クラブ女性部リーダー研修会	H30. 3. 20	12 名	35 名

(6) 成年後見制度及び市民後見制度に関する関係機関との連携

制度利用促進および権利擁護の推進を目指して、弁護士や司法書士、行政担当部署、市内の福祉関係機関によって行われる、石狩市権利擁護連携会議の運営に携わりました。

- ・ 第一回会議 平成 29 年 7 月 31 日（月）
- ・ 第二回会議 平成 30 年 1 月 24 日（水）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 2 階 リハビリ室

家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会へ参加しました。

- ・ 開催日 平成 30 年 1 月 23 日（火）
- ・ 場 所 札幌家庭裁判所 6 階 大会議室

(7) 事例検討会の開催

制度の熟知や利用促進、または制度利用に関する困難事例の解決を目的として、関係機関からの要請による、地域ケア会議等に参加しております。

## 5-6. 法人後見の受任

市の受託以外に、本会が法人として後見人となる、法人後見業務を実施しております。

[法人後見受任状況]

本人の状況	前年度末 受任者数	H29年度の契約状況（前年継続を含む）		
		累 計	終 了	現在状況
高齢者	7件	11件	2件	9件
知的障がい者	0件	0件	0件	0件
精神障がい者	0件	0件	0件	0件
その他（発達障がい等）	1件	1件	0件	1件
合 計	8件	12件	2件	10件

## 6. ボランティアセンター関連事業

### 6-1. ボランティアの相談・登録・マッチング

(1) 石狩市ボランティアセンターの運営

ボランティア活動を行いたい人と、ボランティアの手助けがほしい人との橋渡し役という調整を行うとともに、地域でボランティア活動を行っている各グループ等と連携を図りながら、いつでも誰でも参加できるボランティア活動の拠点となるようセンターを運営いたしました。

[ボランティア登録状況]

区 分	登録者数等		対前年比
	H29年度	H28年度	
個人登録（重複含）	272名	300名	90.7%
団体登録（重複含）ボ連協加入	(8団体)96名	(9団体)120名	80%
団体登録（重複含）ボ連協未加入	(32団体)435名	(36団体)452名	96.7%
実登録者数（重複登録を除く）	668名	742名	80%
	内男性 164名	内男性 215名	96.2%
	女性 504名	女性 527名	90%
新規登録者数（実登録者内数）	143名	254名	56.3%

[ボランティア保険加入状況]

区 分	登録者数等		対前年比
	H29年度	H28年度	
個人及びグループ登録保険加入者	526名	566名	92.9%
ボランティア連絡協議会保険加入者	94名	100名	94%
ボランティア行事等受付件数	47件	33件	142.4%

[ボランティアコーディネーター総数]

調 整 先	調 整 件 数			調 整 延 人 数		
	H29年度	H28年度	対前年比	H29年度	H28年度	対前年比

施設等	4,908件	4,179件	117.4%	8,461名	6,826名	124%
在宅	32件	36件	88.9%	63名	68名	92.6%
合計	4,940件	4,215件	117.2%	8,524名	6,894名	123.6%

[ボランティアコーディネート施設等内訳]

施設等名称	活動内容	回数	人数
愛の家グループホーム星置	特技披露	7	7
愛の家グループホーム石狩花川	特技披露	8	8
あかしやふれあいサロン会	特技披露	1	1
アクトスポーツプロジェクト	活動のサポート全般	2	4
	趣味活動のサポート	10	20
厚田はまなす園	祭りの補助	2	15
アリシア 34	特技披露	1	2
いきいきひまわりサロン	活動のサポート全般	7	13
憩の園豊寿第1	特技披露	1	24
憩の園豊寿第2	特技披露	6	8
石狩いきいきフェスタ実行委員会	特技披露	1	11
石狩ふれあい・ほっと館	外出行事のサポート	8	14
	趣味活動のサポート	12	18
	調理のサポート	1	2
	特技披露	35	59
	余暇活動	5	5
石狩希久の園デイサービスセンター	特技披露	15	70
石狩四季の会	活動のサポート全般	2	8
石狩市こども発達支援センター	プール補助	16	30
	外出行事のサポート	2	4
	託児	5	19
石狩市議会	朗読	4	12
石狩市教育委員会社会教育課	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	1	8
	学習サポート	7	16
石狩市視覚障がい者協会瞳会	外出行事のサポート	1	2
石狩市社会福祉協議会	ハイスタンプ貼付活動	6	12
	喫茶	255	517
	雑巾縫い活動	10	70
	情報誌発送活動	12	113
	切手整理活動	14	201
	朗読	4	6
石狩市障がい者関係団体連絡会議	調理のサポート	1	4
	特技披露	1	1

施設等名称	活動内容	回数	人数
石狩市障がい福祉課	喫茶	1	5
石狩市身体障害者福祉協会	外出行事のサポート	4	8
	活動のサポート全般	3	5
	記念品梱包活動	1	3
	見守り等	1	3
	特技披露	1	4
	朗読	11	11
石狩市選挙管理委員会	朗読	1	2
石狩市秘書広報課	朗読	16	73
石狩市保健福祉部高齢者支援課	活動のサポート全般	46	157
	朗読	4	4
石狩市民図書館	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	27	172
	趣味活動のサポート	21	21
	図書の整理	1	7
石狩市役所保健福祉部子ども政策課 (放課後児童会)	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	82	166
	見守り等	40	67
	趣味活動のサポート	9	61
石狩八幡神社社務所	特技披露	1	7
石狩里親の集いミナミナ会	特技披露	1	1
イリーゼ篠路デイサービスセンター	特技披露	2	5
NPO 法人ジェルメ・まるしえ	園芸作業	22	22
NPO 法人やすみや	趣味活動のサポート	10	10
えみな	活動のサポート全般	91	92
えりすいしかりネットテレビ	情報整理のサポート	13	14
	情報発信のサポート	54	59
オアシス 21	喫茶	5	10
	趣味活動のサポート	12	20
	特技披露	23	94
	余暇活動	84	100
オニオンコート百合が原	特技披露	1	3
生振の里	祭りの補助	1	4
介護老人保健施設そとこと	特技披露	4	23
介護老人保健施設愛里苑	特技披露	2	17
介護老人保健施設エル・クオール平和	特技披露	4	4
介護老人保健施設プラットホーム	特技披露	1	4
介護老人保健施設茨戸アカシアハイツ	お話し相手	21	21
介護老人保健施設清田北翔館まいあの里	特技披露	1	3

施設等名称	活動内容	回数	人数
(株)ふれあい	特技披露	1	7
看護小規模多機能型居宅介護サスイシリの里	特技披露	1	6
ギャラリーヴィン	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	12	23
グランドハウス緑苑	趣味活動のサポート	9	9
グループホームさくら発寒	特技披露	1	3
グループホームハートの家六番館	趣味活動のサポート	40	40
グループホームひなた	お話し相手	6	6
	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	30	38
	外出行事のサポート	1	1
	活動のサポート全般	98	103
	特技披露	18	48
グループホームふるさと	特技披露	2	6
グループホームメープル	趣味活動のサポート	10	10
グループホーム丸心	特技披露	1	4
ぐるーぷほーむ樹林	特技披露	6	6
グループホーム樽川ふれあい館	傾聴活動	44	47
ケアハウスいしかり	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	10	20
	活動のサポート全般	11	27
	趣味活動のサポート	8	14
	特技披露	10	61
	余暇活動	14	18
ケアハウスりょくえん	活動のサポート全般	1	1
	趣味活動のサポート	18	18
げんきサロン紅葉山	活動のサポート全般	16	25
高齢者クラブあかしやクラブ	特技披露	1	1
高齢者クラブコスモス会	特技披露	1	8
高齢者クラブ喜楽会	特技披露	1	9
高齢者クラブ寿光会	特技披露	1	11
高齢者クラブ蒼樹会	特技披露	1	4
紅南町内会	特技披露	1	1
個人	特技披露	1	10
子育て支援センターえるむの森	託児	5	13
コミュニティ若葉	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	32	45
	外出行事のサポート	1	1
	活動のサポート全般	4	14
	傾聴活動	9	21
	祭りの補助	1	5

施設等名称	活動内容	回数	人数
コミュニティ若葉	趣味活動のサポート	44	44
	体操補助	6	6
	特技披露	46	85
	余暇活動	187	291
	朗読	29	30
札幌北ケアセンターそよ風	外出行事のサポート	12	22
	祭りの補助	1	2
サポートセンターあらいぶ	清掃、食器洗い等のサポート	73	74
サロン銀河	活動のサポート全般	9	36
児童発達支援・放課後等デイサービス10カラーズ	趣味活動のサポート	101	101
社会福祉法人 NIKORI センター24	特技披露	1	1
小規模多機能ホームすまいる石狩	活動のサポート全般	1	1
	祭りの補助	1	1
	特技披露	8	22
小規模多機能型居宅介護ジャパンケア札幌屯田	特技披露	1	4
ステラ東苗穂	特技披露	1	2
生活介護あいあい	清掃、食器洗い等のサポート	224	224
セージュ新ことに	活動のサポート全般	207	214
	喫茶	36	36
	趣味活動のサポート	48	48
	除雪	16	16
	特技披露	8	21
樽川デイサービスセンター四季彩館	外出行事のサポート	20	32
	活動のサポート全般	85	87
	傾聴活動	3	3
	趣味活動のサポート	15	15
	特技披露	18	40
樽川ふれあいくらぶ	活動のサポート全般	11	33
樽川ふれあいほうす	お話し相手	16	19
	マッサージ	15	17
樽川南第1町内会	趣味活動のサポート	1	3
たすけあいワーカーズエルサ	活動のサポート全般	21	21
	特技披露	11	25
ツクイ札幌太平デイサービスセンター	特技披露	2	6
ツクイ札幌屯田デイサービス	活動のサポート全般	1	4
	趣味活動のサポート	20	20
	特技披露	1	3

施設等名称	活動内容	回数	人数
ツクイ札幌八軒デイサービスセンター	特技披露	1	3
デイサービスあるふあ	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	6	6
	傾聴活動	8	8
	特技披露	1	3
デイサービスすこやか東橋	特技披露	1	4
デイサービスセンターめいわ	特技披露	2	6
デイサービスセンター幸寿	特技披露	1	2
デイサービスセンター泉共発寒	特技披露	1	4
デイサービスたいよう	特技披露	1	3
デイサービス我が家樽川の家	活動のサポート全般	1	1
	清掃、食器洗い等のサポート	137	138
	特技披露	1	4
	余暇活動	4	4
デイサービス紙ふ～せん	特技披露	2	7
デイサービス歩風楽	趣味活動のサポート	27	29
	余暇活動	16	16
デイドリーム	外出行事のサポート	1	2
	活動のサポート全般	258	327
	趣味活動のサポート	21	22
	特技披露	7	8
	余暇活動	69	81
特別養護老人ホームばんなぐろ	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	1	5
	外出行事のサポート	1	2
	活動のサポート全般	117	132
	祭りの補助	1	6
	趣味活動のサポート	50	94
	特技披露	2	4
特別養護老人ホーム七色の風	活動のサポート全般	59	103
	趣味活動のサポート	35	35
	清掃、食器洗い等のサポート	20	34
	特技披露	16	28
トムテの里「花川」	趣味活動のサポート	24	24
	特技披露	1	3
とらいあぐる JOY	特技披露	1	3
ナースイン花びりか	調理のサポート	1	2
	特技披露	17	22
	余暇活動	5	5

施設等名称	活動内容	回数	人数
ニューあかしや町内会	特技披露	2	11
ぬくもり花川	傾聴活動	50	50
	祭りの補助	1	3
	調理のサポート	32	32
	特技披露	3	4
	余暇活動	16	30
パストラルサロン COCOEI ね	清掃、食器洗い等のサポート	11	16
発寒デイサービスセンター	特技披露	2	2
花川中央商店街振興組合	特技披露	1	9
花川南第1町内会	特技披露	1	11
花川南第2町内会	特技披露	1	9
花川南第3町内会	特技披露	1	9
花川南地区社会福祉協議会	趣味活動のサポート	22	40
	特技披露	1	11
花川南町内会	特技披露	1	11
花川北老人デイサービスセンター	外出行事のサポート	13	53
	活動のサポート全般	181	309
	特技披露	9	50
花川南老人デイサービスセンター	マッサージ	4	4
	外出行事のサポート	5	18
	活動のサポート全般	45	57
	喫茶	27	36
	特技披露	8	41
	余暇活動	69	79
花川病院	喫茶	25	77
	広報誌発送活動	8	23
	祭りの補助	1	8
	趣味活動のサポート	173	652
	清掃	1	6
	清掃、食器洗い等のサポート	1	8
	特技披露	5	26
ひとみ町内会	特技披露	1	5
ひまわりの会	特技披露	2	10
フェリスヴィラ東茨戸	特技披露	1	3
ふれあいサロンひかり	活動のサポート全般	12	25
ふれあい広場タンポポのはら	活動のサポート全般	37	37
放課後等児童デイサービス・あすなろグランデ	活動のサポート全般	15	17



施設等名称	活動内容	回数	人数
放課後等児童デイサービス・あすなろ花川南	活動のサポート全般	1	1
放課後等児童デイサービス・あすなろ花川北	活動のサポート全般	22	22
星置養護学校紅葉山校舎	学習サポート	39	43
北海道石狩翔陽高等学校	特技披露	1	11
ポプラ町内会	特技披露	1	9
ママズダンスサークル	託児	3	3
まきばの郷デイサービスセンター優楽	特技披露	1	4
明乳パストラルシティ町内会	特技披露	1	10
紅葉山地区社会福祉協議会	特技披露	1	7
よかつち	活動のサポート全般	202	237
らいふてらす石狩花川	お話し相手	4	13
	マッサージ	9	11
	外出行事のサポート	4	8
ライラック町内会	特技披露	1	3
楽々レクリエーション杏の会	活動のサポート全般	29	112
	特技披露	1	1
リハビリ型デイサービス Banbi	見守り等	1	1
	趣味活動のサポート	7	8
リフレッシュ・デイサロン温楽堂	特技披露	2	18
了恵寺	特技披露	2	20
緑苑町内会	特技披露	1	10
ワークセンターポロレ	清掃、食器洗い等のサポート	58	58
	合計	4,908	8,461

[ボランティアコーディネート在宅内訳]

施設等名称	活動内容	回数	人数
高齢者宅	傾聴活動	32	63
	合計	32	63

[預託物品等の受入・払出実績]

受入物品等名称	払出先	数量
おしりふき	花川北老人デイサービスセンター	10 袋
ガーゼタオル	花川北老人デイサービスセンター	2 枚
キッチンスポンジ	石狩市ボランティア連絡協議会	10 枚
こたつ用中掛け毛布	石狩市社会福祉協議会	1 枚
ごみ袋	(特非) ジェルメまるしえ	1 袋
シーツ	地域活動支援センターえみな	9 枚
タオル	石狩市社会福祉協議会	1 式
タオル	石狩市社会福祉協議会	337 枚

受入物品等名称	払出先	数量
タオルケット	コミュニティ若葉	1 枚
タオルケット	花川北老人デイサービスセンター	2 枚
タオルケット	小規模多機能ホームすまいる石狩	2 枚
ハイスタンプ	石狩市社会福祉協議会	317 枚
パジャマ	グループホームメープル	2 着
バスタオル	石狩市社会福祉協議会	16 枚
バスタオル	石狩市身体障害者福祉協会	2 枚
囲碁セット	デイサービス我が家樽川の家	1 式
介護用シート	デイサービスセンターらいふてらす石狩花川	2 袋
靴下	グループホームメープル	7 足
靴下	樽川デイサービスセンター四季彩館	23 足
骨盤ベルト	グランドハウス緑苑	2 枚
雑巾	市内小・中・高校	1,130 枚
使用済みテレホンカード	日本国際ボランティアセンター	451 枚
使用済み切手	日本国際ボランティアセンター	24.3 kg
紙オムツ	グループホームハートの家六番館	11 袋
紙オムツ	コミュニティ若葉	10 袋
紙オムツ	サービス付き高齢者住宅ぬくもり花川	6 袋
紙オムツ	デイサービスセンターらいふてらす石狩花川	13 袋
紙オムツ	リハビリ型デイサービス Banbi	1 袋
紙オムツ	愛の家グループホーム石狩花川	10 袋
紙オムツ	生振の里	6 袋
紙オムツ	通所介護デイドリーム	10 袋
紙オムツ	特別養護老人ホームばんなぐろ	9 袋
車いす	グループホーム樽川ふれあい館	1 台
書き損じはがき	石狩市社会福祉協議会	416 枚
石鹸	石狩はまなす館	40 個
折り紙	放課後等デイサービス 10 カラーズ	4 冊
洗剤	(特非) ジェルメまるしえ	28 本
洗剤	石狩はまなす館	4 箱
袋類	花川北老人デイサービスセンター	1 式
着物	花川病院	1 式
着物	花川病院	18 着
尿とりパッド	グループホームハートの家六番館	10 袋
尿とりパッド	グループホームひなた	10 袋
尿とりパッド	コミュニティ若葉	2 袋
尿とりパッド	サービス付き高齢者住宅ぬくもり花川	10 袋

受入物品等名称	払 出 先	数 量
尿とりパッド	デイサービスセンターらいふてらす石狩花川	1 袋
尿とりパッド	リハビリ型デイサービス Banbi	1 袋
尿とりパッド	愛の家グループホーム石狩花川	1 袋
尿とりパッド	生振の里	10 袋
尿とりパッド	通所介護デイドリーム	2 袋
尿とりパッド	特別養護老人ホームばんなぐろ	23 袋
肌掛布団	コミュニティ若葉	1 枚
肌着	グラントハウス緑苑	21 袋
肌着	グループホームメープル	18 袋
肌着	樽川デイサービスセンター四季彩館	34 袋
肌着	はまますデイサービスセンター	8 袋
布オムツ	花川北老人デイサービスセンター	32 枚
布団カバー	地域活動支援センターえみな	6 枚
敷パッド	コミュニティ若葉	1 枚
敷パッド	小規模多機能ホームすまいる石狩	1 枚
文房具	くるみ保育園	76 点
文房具	石狩市社会福祉協議会	1 式
文房具セット	くるみ保育園	1 点
未使用テレホンカード	日本国際ボランティアセンター	15 枚
未使用はがき	石狩市社会福祉協議会	599 枚
未使用切手	石狩市社会福祉協議会	520 円
毛糸	えるむ認定こども園	81 玉
毛糸	サービス付き高齢者住宅トムテの里花川	56 玉
毛糸	石狩仲よし保育園	70 玉
毛糸	放課後等デイサービス 10 カラーズ	32 玉
毛布	愛の家グループホーム石狩花川	5 枚
毛布	花川北老人デイサービスセンター	1 枚
毛布	小規模多機能ホームすまいる石狩	2 枚
毛布	地域活動支援センターえみな	4 枚

## (2) ボランティア情報誌の発行

ボランティア情報の発信を目的に、ボランティアニーズ等を掲載した『愉快的仲間』を月1回発行し、ボランティア活動参加の働きかけを行いました。また、各種研修の案内等は、社協ふれあいや広報いしかり、町内回覧、ポスター、あいボード、インターネット等を活用し、周知を図りました。

### [ボランティア情報周知実績]

周 知 の 方 法 等	回 数
公式ブログ「石狩市ボランティアセンター日記」 ※SNS連動	年各10回

公式ホームページの更新（愉快的仲間をアップ）	年 12 回
町内会回覧、あいボードの使用	年 2 回

## 6-2. 若年層など裾野の拡充

### (1) 小中学生ボランティアの育成及び福祉教育の推進

市内小中学校等との連携のもと、福祉やボランティアをより身近なものとするを目的に、児童や生徒を対象とした「福祉体験プログラム 出前講座」を作成・配布。市内の小中学校から依頼を受け、出前講座を実施しました。

[出前講座実績]

学 校 名	実施回数	参加者数	内 容
双葉小学校	延 3 回	延 141 名	車いす、高齢者疑似、アイマスク体験
紅南小学校	延 3 回	延 222 名	車いす、高齢者疑似、アイマスク体験、りんくる見学
南線小学校	延 1 回	延 162 名	アイマスク体験
生振小学校	延 1 回	延 6 名	車いす、アイマスク体験
八幡小学校	延 2 回	延 14 名	車いす、高齢者疑似、りんくる見学
花川小学校	延 3 回	延 153 名	車いす、高齢者疑似、アイマスク体験
石狩小学校	延 1 回	延 13 名	車いす、高齢者疑似体験
花川南小学校	延 2 回	延 228 名	車いす、高齢者疑似体験
緑苑台小学校	延 3 回	延 264 名	車いす、アイマスク体験、ボランティア
合 計 (9 校)	延 19 回	延 1,203 名	

### (2) ボランティア登録の加入促進

ボランティア活動保険料に学生料金を設けた他、市内の高校 2 校に積極的に働きかけ、若年層のボランティア加入者の促進を図りました。

### (3) ボランティア活動指定校の助成

市内小中学校 9 校（望来小学校、紅南小学校、生振小学校、八幡小学校、浜益小学校、石狩中学校、厚田中学校、浜益中学校、石狩南高校）をボランティア指定校とし、そのボランティア活動事業費を助成する等福祉教育の推進に努めました。

◇ ボランティア活動指定校助成金 290,000 円 (9 校) (H28 年度：9 校・300,000 円)

### (4) キッズボランティアボランティア体験の実施

夏休みと冬休み時期に石狩市ボランティア連絡協議会や花川北老人デイサービス、はまますデイサービスと連携し、小学生向けのキッズボランティア体験を行いました。申し込み多数により、抽選で参加者を決定いたしました。

◇ 夏休み ふれあい喫茶 延 22 名（平成 29 年 7 月 31 日～8 月 10 日の 9 日間）  
花川北デイ 延 6 名（平成 29 年 7 月 25 日～7 月 28 日の 4 日間）  
はまますデイ 延 1 名（平成 29 年 8 月 2 日）

- ◇冬休み ふれあい喫茶 延 16名（平成30年1月9日～1月16日の6日間）  
花川北デイ 延 9名（平成30年1月9日～1月16日の6日間）

#### （5）スクールボランティアポイントの実施

市内の学校を対象として、各学校で取り組むボランティア活動に対しポイントを付与し、ポイント数に応じて被災地へ物品を贈る事業を展開しました。これは、自分たちの取り組んだボランティア活動が、被災地との交流や支援に繋がることで、ボランティア活動へのやりがいや達成感、裾野の広がりを目的としたものです。

ボランティア活動指定校事業と連動し、9校の賛同を得られ事業を実施しました。これで得られたポイントは、平成30年度に物品に交換し、被災地へ寄贈します。

### 6-3. ボランティアのやりがいや達成感、励みによる活性化

#### （1）ボランティアポイントの実施

新たなボランティア活動者の発掘や、すでに登録している方に対して、やりがいや達成感といった活動に対する励みとなる事を目的に、活動に対するポイント付与制度を実施しました。また、活動先の施設等とも連携したポイントの管理体制の整備、押印数に応じたハイスタンプへの交換作業を順次行いました。

さらに、若年層のボランティア活動者の拡充と福祉教育の充実を目的に、小中学生ボランティアの育成事業と連動し、スクールボランティアポイントを実施しました。

#### [ボランティアポイント登録実績]

区 分	登録者数等		対前年比
	H29年度	H28年度	
個人登録	165名	152名	108.6%
団体登録（ボ連協加入）	94名	100名	94.0%
団体登録（ボ連協未加入）	86名	80名	107.5%
実登録者数	345名	336名	103.9%
新規登録者数	84名	50名	135.5%

#### [ポイント事業説明・PR活動開催実績]

会 場 等	開催日	参加者数
藤女子大学（食物栄養学科2年）	H29.5.26	84名
藤女子大学（人間生活学科1年）	H29.5.30	40名

#### [ポイント交換実績]

	H29年度	H28年度	対前年比
獲得ポイント数	25,701P	19,521P	131.7%
ハイスタンプ交換枚数	272,050枚	158,500枚	171.6%
ハイスタンプ寄付枚数（窓口寄付箱）	10,508枚	4,643枚	226.3%

#### [ボランティア活動協力（活動先）実績]

区 分	H29年度	H28年度	対前年比
高齢者施設等	68件	55件	123.6%

区 分	H29 年度	H28 年度	対前年比
高齢者団体	5 件	4 件	125%
障がい（児）者施設	14 件	13 件	107.7%
障がい者団体	3 件	2 件	150%
病院	1 件	1 件	100%
地域サロン	8 件	5 件	160%
社会福祉協議会・地区社会福祉協議会	3 件	5 件	60%
町内会	12 件	11 件	109.1%
市機関	8 件	5 件	160%
学校	2 件	1 件	200%
寺院・神社等	2 件	1 件	200%
認定こども園	0 件	1 件	0%
放課後児童館	1 件	2 件	50%
その他の団体	9 件	7 件	128.6%
個人	1 件	0 件	-----
合 計	137 件	113 件	121.2%

## （２）活動歴の「見える化」の実施

センターを通じたボランティア活動をする方に対し、活動回数を見える形で表現する事で、ボランティアに対してのやりがいや達成感、励み、新たな活動への意欲の向上、活性化を図る事を目的とし、実施しました。

### [活動歴の「見える化」実績]

活動回数（色等）	H29 年度	H28 年度	対前年比
30 回（ブロンズ）	48 名	51 名	94.1%
60 回（シルバー）	39 名	37 名	105.4%
90 回（ゴールド）	11 名	6 名	183.3%
100 回（ピンバッジ）	43 名	22 名	195.5%
200 回（ピンバッジ）	13 名	3 名	325.0%
300 回（ピンバッジ）	4 名	2 名	200%
400 回（ピンバッジ）	1 名	0 名	-----
500 回（ピンバッジ）	2 名	0 名	-----
合 計	161 名	121 名	133.0%

## 6-4. 各種研修の開催

### （１）ボランティアスクールの開催

ボランティアに興味がある方や活動の幅を広げたい方を対象に、基礎知識及びスキル向上を目的とし実施しており、今年度はボランティア登録者の情報交換を行いました。改めてボランティアについて学び、日頃の悩みなどを共有する機会となりました。

#### ◇ ボランティアスクール

- ・ 開催日 平成 30 年 3 月 8 日（水）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 22 名（定員 20 名）
- ・ 内 容 ボランティア登録者の情報交換会及び登録・更新受付  
講師：石狩市ボランティアセンター

## （2）災害ボランティア関係事業の実施

大規模な自然災害が道内でも頻発しており、平成 29 年 9 月には浜益でも大雨被害が発生しました。浜益での災害状況と活動について学ぶとともに、様々な意見や価値観の理解を学ぶグループワークを行いました。

### ◇ 災害ボランティア研修会

- ・ 開催日 平成 30 年 2 月 9 日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター3階 視聴覚室
- ・ 参加者 25 名（定員 20 名）
- ・ 内 容 ①演習「クロスロードゲーム」の体験  
講師：北海道社会福祉協議会地域福祉部市民活動担当課長 戸嶋 信司 氏  
②報告「浜益区の大雨災害報告」  
講師：特別養護老人ホームはまますあいどまり施設長 野村 安美氏

## 6-5. ボランティアグループの育成

### （1）ボランティア連絡協議会助成並びに事務局支援

各福祉事業等で活躍するボランティア活動の継続を目的に、ボランティアグループへの参加の呼びかけや、石狩市ボランティア連絡協議会に対しての助成を行いました。

◇ 石狩市ボランティア連絡協議会への助成金 320,000 円

### （2）声のお便り

市内在住の視覚障がい者に対し石狩市広報等を朗読した録音物の無償貸出を実施しました。また、録音作業を行う石狩朗読ボランティアの会に対し運営助成を行いました。

◇ 石狩朗読ボランティアの会助成金 45,000 円

◇ 声のお便り 年 12 回実施 延べ 72 名利用

## 6-6. 関係福祉団体の事務局運営支援

### （1）福祉団体の協力・支援（事務局運営）

福祉団体・当事者団体として位置づけられる各団体の事務局を担いました。同時に地域福祉推進、福祉のまちづくりをめざし本会との連携に努めました。

[石狩市民生委員児童委員連合協議会事務局]

区 分	内 容	回数・人数等
事業実施	定数	130 名
	総会・監査・役員会	15 回

区 分	内 容	回数・人数等
事業実施	住民よろず相談所相談員として協力	73 回
	ふれあい広場いしかりへの協力	81 名
	地域づくりキックオフフォーラムに参加	概ね半数
	共同募金運動（赤い羽根・歳末）への協力	全体
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への協力	17 名
	道民児連の各会議への出席	延 6 回/6 名
	広報誌の発行	年 2 回
研修会等参加	全民児連・道民児連各種研修及び大会	119 名
	石狩市民生委員児童委員連合協議会研修会および住民よろず相談所相談員研修会	77 名
	一日合同市民相談	4 名
	その他の研修、会議及び大会	236 名

[石狩市高齢者クラブ連合会事務局]

区 分	内 容	回数・人数等
実施事業	各種会議（評議員会・役員会・会長会議・部会等）	27 回
	広報誌・便りの発行	2 回
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への参加	-
	地域づくりキックオフフォーラムへ参加	-
	ふれあい広場いしかりへの参画	-
	共同募金運動への協力	-
	会員数（全 38 クラブ）	2, 192 名
研修会等参加	パークゴルフ大会（6 月、9 月）	186 名
	平成 29 年度リーダー研修会	77 名
	女性部日帰り研修	22 名
	平成 29 年度石狩管内小ブロック研修会（江別市）	13 名
	第 45 回石高連交歓芸能発表大会	240 名
	平成 29 年度一泊研修会	43 名
	交通安全関係（街頭啓発・チャレンジザ交通安全）	5 回
	石高連新年交礼会	111 名
	平成 29 年度女性部リーダー研修会	29 名

[石狩市身体障害者福祉協会事務局]

区 分	内 容	回数・人数等
実施事業	各種会議等（総会・役員会・全道大会実行委員会等）	16 回
	会報誌の発行	2 回
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への参加	-
	共同募金運動への協力	-
	ふれあい広場いしかりへの参画	-
	石狩市障がい者関係団体連絡会議（交流もちつき）	23 名



区分	内容	回数・人数等
実施事業	全道身体障害者福祉大会石狩大会	-
	会員数	62名
研修会等参加	日帰り研修	24名
	障がい者向けパソコン教室（全3日）	延18名
	新年親睦交流会	17名
	石狩市カローリング交流大会への参加	6名

[石狩市視覚障がい者協会瞳会事務局]

区分	内容	回数・人数等
実施事業	各種会議等（総会・月例会等）	10回
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への参加	7名
	石狩市障がい者関係団体連絡会議（交流もちつき）	8名
	ふれあい広場いしかりへの参画	-
	会員数	18名
研修会等参加	日帰り研修	22名
	一泊研修	16名
	石狩市カローリング交流大会への参加	7名

[石狩市ボランティア連絡協議会事務局]

区分	内容	回数・人数等
実施事業	各種会議等（総会・理事会・部会等）	31回
	会報誌の発行	4回
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への協力	13名
	緑の募金街頭啓発への協力	12名
	共同募金運動への協力	-
	ふれあい広場いしかりへの参画	-
	ふれあい喫茶の営業	営業256日
	会員数	94名
研修会等参加	ボランティア愛ランド北海道 in 札幌	20名
	日帰り研修	34名
	会員研修	27名
	管内ボラネットスキルアップ研修会（当別町）	7名
	新年交流会	37名

[石狩市連合遺族会並びに石狩市遺族会事務局]

区分	内容	回数・人数等
実施事業	各種会議等（連合遺族会、各遺族会会議等）	6回
	会員数（単位遺族会合計）	57名
	各単位遺族会事務局支援（石狩、厚田、浜益）	-
研修会等参加	忠魂碑、彰徳碑参拝・追悼式（各遺族会）	20名

区 分	内 容	回数・人数等
研修会等参加	札幌護国神社例大祭	18名
	佐藤水産主催 彰徳碑参拝	若干名
	北海道戦没者追悼式	12名
	石狩市連合遺族会親睦交流会	16名

## (2) 高齢者等訪問事業

高齢者の孤独死といった社会的問題を背景に、地域で暮らす独居等何らかの支援が必要な世帯が潜在していることを捉え、こうした高齢者が身近に話すことができる地域環境を整えるため民生委員・児童委員連合協議会が実施した高齢者等訪問事業に助成いたしました。

## 7. ケアプランセンター社協いしかり事業

### 7-1. 事業所概要

(1) 指定居宅介護支援事業所

(2) 職員配置 専任2名（主任介護支援専門員1名・介護支援専門員1名）

### 7-2. 事業実施状況

介護保険法を順守し、利用者の自立支援に向けたサービス調整を行い利用者本位のケアプラン作成に努めました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
要支援1	2.35%	0.11%	0.00%	1.18%	1.10%	1.35%
要支援2	0.94%	0.92%	3.20%	2.00%	2.10%	4.15%
要介護1	44.28%	46.18%	45.70%	40.61%	45.91%	48.03%
要介護2	28.15%	25.81%	29.40%	31.64%	27.33%	26.26%
要介護3	12.72%	16.08%	19.45%	19.83%	18.47%	13.92%
要介護4	6.83%	6.13%	2.17%	1.77%	4.09%	5.95%
要介護5	4.71%	4.74%	3.31%	2.95%	1.00%	0.34%

[年間給付管理実績]

	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
総件数	849件	855件	874件	847件	904件	891件
1名担当数	35.37名	35.6名	36.4名	35.3名	37.7名	37.1名

## 8. 厚田支所関連事業

### 8-1. 社協支所機能の充実

#### (1) 社協事業の窓口機能

地域にある身近な社協窓口としての機能強化をはかり、それぞれの地域事情、地域特性に応じた、安心・安全・福祉のまちづくりの前線基地として機能確保に努めました。

特に、支所における福祉団体事務の取扱いについては、地域の実情に起因する課題が多くあり、今後の支所の役割についての課題を見出すことができました。

また、権利擁護事業にあたっては、支所長が後見支援員となり円滑な事業推進に努めました。

#### (2) 生活支援体制整備事業への参加協力

厚田区地域包括支援センターに配置された第2層（生活圏域）生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）と連携を密にはかり、事業の参加協力を努めました。

### 8-2. 関係団体事務局の支援

関係福祉団体事務局について、厚田区の関係者等の活動支援に努めました。

◇ 厚田遺族会

◇ 厚田地区民生委員児童委員協議会

◇ 厚田区内単位高齢者クラブ

（虹寿会・望来名木会・聚富高齢者クラブ長生会・厚田さざなみ会）

## 9. 高齢者生活福祉センター事業

### 9-1. 事業所概要

(1) 地域密着型指定通所介護事業所・指定介護予防通所介護事業所・石狩市通所介護相当サービス事業所（定員15名）

(2) 指定訪問介護事業所・指定介護予防訪問介護事業所・石狩市訪問介護相当サービス事業所

(3) 居住サービスセンター（定員8名）

(4) サービス提供時間（通所） 10時00分～16時00分（6時間00分）

### 9-2. 事業実施状況

(1) はまますデイサービスセンター

要介護（要支援）高齢者に、入浴、機能訓練などの各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、利用者を取り巻く家族や地域に目を向け

家族の身体的・精神的な負担軽減に心がけ事業を実施しました。

- ① 安心して利用していただくために、身体の状態に応じた車両を利用し、介護職員が同乗のうえ、玄関から玄関までの送迎サービスの提供に努めました。
- ② 利用者の健康状態を把握するために、通所の際にバイタルチェックを行い、一日が楽しく過ごせるよう健康状況の把握に努めました。
- ③ 時間にゆとりを持ち、安全面を配慮した入浴サービスの提供に努めました。
- ④ 利用者の身体状況、嗜好に配慮し、季節感のある食事や屋外ジンギスカン、鍋の日等の行事食を提供する等楽しい食事の提供に努めました。また、おやつも利用者が全員で食べることで、利用者間でのコミュニケーションの良好化を図りました。
- ⑤ 利用者が、日中くつろいで過ごすことが出来るように、排泄介助、爪きり、髭剃り等必要なケアを行いました。
- ⑥ 遊びながら自然に体を動かすことが出来るレクリエーションや工作活動等を通じた訓練、季節に合わせての野外でのレクリエーションも実施しました。
- ⑦ インフルエンザ等感染症の流行に伴い、これまで以上に、内部研修の取り組みに力を入れ、職員の感染症に関するリスク並びに予防意識の徹底を図りました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度	H25 年度	H24 年度
事業対象	15.24%					
要支援 1	4.12%	6.17%	12.18%	17.09%	19.38%	18.81%
要支援 2	6.54%	26.40%	26.36%	26.24%	24.59%	26.49%
要介護 1	49.20%	45.31%	47.95%	47.96%	37.98%	33.92%
要介護 2	7.35%	10.07%	7.14%	1.01%	4.70%	10.78%
要介護 3	9.02%	9.04%	4.28%	5.53%	4.97%	4.65%
要介護 4	8.53%	2.94%	2.09%	1.77%	1.94%	1.48%
要介護 5	0.00%	0.07%	0.00%	0.40%	6.44%	3.87%

[年間延利用者数]

	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度	H25 年度	H24 年度
延登録者数	534 名	574 名	607 名	626 名	653 名	752 名
年間利用者数	2,815 名	2,920 名	2,872 名	2,767 名	2,936 名	3,097 名
開所日数	242 日	243 日	243 日	241 日	244 日	244 日
日平均利用者数	11.63 名	12.02 名	11.82 名	11.48 名	12.03 名	12.69 名
稼働率	77.55%	80.11%	78.79%	76.54%	80.22%	84.61%
平均介護度	1.41	1.16	1.09	1.01	1.24	1.28

(2) 訪問介護事業所はまます

介護等の必要な高齢者へ自立した日常生活が送れるよう食事・入浴・排泄等の身体介護、炊事や洗濯、掃除などの生活援助を一人ひとりの身体の状態に応じたサービスを提供しました。また、研修やケース検討会の充実を図り、情報共有に努めました。

- ① 生活援助 調理、衣類の洗濯、掃除、生活必需品の買い物など利用者のニーズと身

体状況に応じてサービスを行いました。

- ② 身体介助 移動介助（外出散歩介助、定期通院介助を含む）、体位変換、入浴、身体清拭、衣類の脱着、排泄介助、食事介助など利用者のニーズと身体状況に応じてサービスを行いました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
事業対象	12.77%					
要支援1	6.05%	5.74%	1.20%	3.67%	5.55%	8.46%
要支援2	0.40%	19.20%	31.88%	23.65%	16.08%	17.24%
要介護1	70.97%	68.39%	64.78%	71.15%	56.97%	53.39%
要介護2	4.43%	6.67%	1.95%	0.20%	21.40%	19.31%
要介護3	0.00%	0.00%	0.00%	1.33%	0.00%	1.60%
要介護4	5.38%	0.00%	0.19%	0.00%	0.00%	0.00%
要介護5	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

[年間延利用者数]

	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
延登録者数	129名	162名	180名	145名	171名	227名
年間利用者数	744名	870名	1,076名	981名	883名	1,253名
開所日数	242日	243日	243日	241日	244日	244日
日平均利用者数	3.07名	3.58名	4.43名	4.07名	3.62名	5.14名
平均介護度	1.12	0.95	1.04	1.03	1.08	1.17

### (3) 居住サービスセンター

- ① 静かな居住環境の中で、共同生活によるコミュニティの形成を図りながら、生きる喜びを感じ、安心して真に自立した生活のできるサービスの提供に努めました。
- ② 入居者は、全員単身者であります。ほとんどが地元出身であり、家族や地域の方々との交流の機会を設けることに努め、さみしさを訴えるかたはおりませんでした。
- ③ 交通、医療機関の不便等、万が一の時の不安を抱えながら過ごしているのが実情であり、朝夕の安否確認をはじめ、配食サービス等の利用により、市地域包括支援センターと連携し、入居者の支援を行いました。

[施設入居者実績]

	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
延入居者数	92名	94名	95名	86名	87名	84名
日平均入居者数	7.67名	7.83名	7.92名	7.17名	7.25名	7.00名
居室稼働率	95.83%	97.92%	98.94%	89.63%	90.63%	87.50%

## 9-3. サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

### (1) 情報の発信と地域連携の強化

地域との積極的な連携と情報の発信や意見交換をおこない、事業所運営に地域からの協

力理解に努めながら、地域で求められるサービスの提供に努めました。

## (2) プログラムと行事の充実

全員参加型の体操、館内散歩等、利用者選択式の運動やレクリエーション、手工芸を取り入れ利用者が楽しいと感じながら、身体機能低下の予防に繋がるプログラムの提供のほか、季節感のある外出行事等、デイサービスの利用を楽しいと感じていただける行事を実施するとともに、積極的にボランティアを受け入れ、対人関係づくりの場の充実に努めました。

### [日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
花見ドライブ	2回	浜益温泉公園他	20名
さくらんぼ狩り	3回	善盛園	30名
敬老祝賀会	3回	高齢者生活福祉センター	40名
クリスマス会	3回	高齢者生活福祉センター	35名
節分	1回	高齢者生活福祉センター	12名
ひな祭り桜餅づくり	2回	高齢者生活福祉センター	22名
屋外ジギスカン	3回	高齢者生活福祉センター	35名
生きがいづくり学園卒園式	1回	浜益コミュニティセンター	12名
スイカ割り大会	3回	高齢者生活福祉センター	37名
川下祭典見学	1回	川下地区	7名
ソフトクリームツアー	3回	浜益保養センター	36名
百人一首	3回	高齢者生活福祉センター	29名
区内食堂ツアー	2回	海幸	25名

## (3) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

### [職員研修実績]

研 修 等 名 称	参加人数	研 修 等 名 称	参加人数
個別ケア実践力向上研修	1名	認知症ケアスキルアップ研修	1名
感染症予防対策研修	1名	施設内研修（内部研修）2回	延 16名
医療知識向上研修	1名		

## (4) 浜益区福祉施設等プロジェクトチーム

地域の限られた人材の効率的、効果的活用並びに将来的な福祉サービスの充足（継続）を目指し、他の施設（事業所）等と協議体であるプロジェクトチームを組織し、浜益区における福祉サービスの将来像等について積極的な協議を行い、移住を伴う職員の採用を提案し、新規採用職員の地域生活における支援に努めました。

## 10. 浜益支所関連事業

### 10-1. 社協支所機能の充実

#### (1) 社協事業の窓口機能

地域にある身近な社協窓口としての機能強化をはかり、それぞれの地域事情、地域特性に応じた、安心・安全・福祉のまちづくりの前線基地として機能確保に努めました。

特に、支所における福祉団体事務の取扱いについては、地域の実情に起因する課題が多くあり、今後の支所の役割についての課題を見出すことができました。

また、権利擁護事業にあたっては、支所長が後見支援員となり円滑な事業推進に努めました。

#### (2) 生活支援体制整備事業への参加協力

浜益区地域包括支援センターに配置された第2層（生活圏域）生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）と連携を密にはかり、事業の参加協力を努めました。

#### (3) 浜益区5施設の連絡調整

石狩市より受託する社会福祉施設等の連絡調整機能の充実に努めました。

- ◇ 石狩市高齢者生活福祉センター
- ◇ 石狩市特別養護老人ホームはまますあいどまり
- ◇ 石狩市認知症高齢者グループホームはまますなごみ
- ◇ 石狩市シルバーホームはまなか荘
- ◇ 石狩市浜益保養センター

### 10-2. 関係団体事務局の支援

#### (1) 浜益区内関係団体事務局支援

関係福祉団体事務局について、浜益区の関係者等の活動支援に努めました。

- ◇ 浜益遺族会
- ◇ 浜益地区民生委員児童委員協議会
- ◇ 浜益高齢者連合クラブ

## 11. 特別養護老人ホームはまますあいどまり事業

### 11-1. 事業所概要

- (1) 地域密着型老人福祉施設（定員20名）
- (2) 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護（定員3名）

### 11-2. 事業実施状況

#### (1) 介護部門

集団ケアから個別ケアへの移行により、サービスの質の向上と利用者の自己決定を尊重出来るような生活支援を行いました。

(2) 相談（介護支援相談員）部門

利用者・家族・地域関係機関との連携を密にし個々のニーズに対応できるケアプラン作成に心がけ、より高い専門性を持って適切なサービスの提供に努めました。

(3) 看護部門

他職種との連携を深めながら利用者の生活空間の中で、個々の健康状態を把握し疾病予防を行いました。

(4) 栄養部門

家庭的な雰囲気の中で個々の嗜好に配慮し、食べることの喜びや楽しさを味わってもらえるような食事の提供に努めました。

(5) 短期入所生活介護（ショートステイ）支援

地域の高齢者やその家族が安心して生活できるよう、関係機関と連携し、ニーズに応じたサービスの提供に努めました。

[地域密着型老人福祉施設・介護度別利用者割合]

要介護度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
要介護1	0.00%	0.00%	0.11%	0.11%	4.47%	1.65%
要介護2	6.40%	15.26%	24.83%	23.22%	17.25%	22.92%
要介護3	38.26%	24.65%	21.75%	16.35%	32.08%	30.69%
要介護4	34.80%	57.43%	34.19%	39.78%	17.89%	21.63%
要介護5	20.54%	22.66%	18.40%	20.55%	28.31%	23.11%

[地域密着型老人福祉施設・年間延利用者数]

	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
年間利用者数	6,820名	6,804名	7,260名	7,150名	7,117名	6,980名
開所日数	365日	365日	366日	365日	365日	365日
日平均利用者数	18.70名	18.64名	19.68名	19.6名	19.50名	19.12名
稼働率	93.42%	93.21%	98.44%	97.95%	97.49%	95.61%
平均介護度	3.45	3.68	3.43	3.56	3.48	3.42

[短期入所生活介護（予防）・介護度別利用者割合]

要介護度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
要支援1	0.00%	0.58%	0.00%	0.00%	0.97%	1.92%
要支援2	3.48%	2.61%	9.06%	3.60%	4.09%	13.33%
要介護1	35.56%	38.45%	49.16%	70.47%	16.45%	61.35%
要介護2	47.93%	26.67%	41.78%	9.98%	40.64%	7.44%
要介護3	9.19%	30.43%	0.00%	6.89%	9.14%	8.40%
要介護4	3.85%	1.84%	0.00%	6.79%	17.74%	5.16%
要介護5	0.00%	0.00%	0.00%	2.26%	10.97%	2.40%



[短期入所生活介護（予防）・年間延利用者数]

	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度	H25 年度	H24 年度
年間利用者数	1,350 名	1,035 名	651 名	972 名	930 名	833 名
開所日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日	365 日
日平均利用者数	3.70 名	2.84 名	1.77 名	2.66 名	2.55 名	2.28 名
稼働率	123.29%	94.52%	59.2%	88.7%	84.93%	76.07%
平均介護度	1.74	1.92	1.37	1.69	2.55	1.48

### 11-3. サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

#### (1) 施設情報の発信と地域連携の強化

地域で求められる施設像に応えることができる施設づくりに努め、夏祭りの他、地域との共同行事に取り組みました。

また、平成 29 年 9 月に発生した浜益区における大雨災害時には、施設の能力を活かし避難所への食事提供を行い、災害時における役割を再認識できた反面、施設利用者への対応面においては、暖房機器等の必要資材の不足が新たな課題として見出されました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
花見	1 回	ふくしの里広場	25 名
いきがい作り学園入学式	1 回	はまますきらり	10 名
合同昼食会	1 回	多目的ホール	24 名
さくらんぼ狩り	4 回	木村果樹園	20 名
ふくしの里夏祭り	1 回	ふくしの里広場	23 名
七夕	1 回	食堂	24 名
ジンギスカン昼食会	1 回	多目的ホール	21 名
ふくしの里敬老会	1 回	多目的ホール	28 名
十五夜	1 回	食堂・居室	24 名
寿司バイキング	1 回	多目的ホール	23 名
いきがい作り学園卒業式	1 回	はまますきらり	7 名
タラ鍋昼食会	2 回	多目的ホール	43 名
クリスマス会	1 回	多目的ホール	22 名
元旦	1 回	食堂・居室	19 名
節分豆まき	1 回	食堂・居室	19 名
ひな祭り	1 回	食堂・居室	19 名
プランター植樹	1 回	ふくしの里広場	3 名
川下祭り	1 回	川下池田商店前	4 名
映画鑑賞会	回	多目的ホール	名
おやつ作り	12 回	食堂	123 名
カラオケ愛好会コンサート	1 回	多目的ホール	20 名
映画鑑賞会	1 回	多目的ホール	7 名

(2) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

[職員研修実績]

研修等名称	参加人数	研修等名称	参加人数
超高齢社会における栄養とケアの最新の話	1名	平成29年度施設職員スキルアップ講座② 中堅職員編	1名
介護職員専門研修 I	1名	感染対策委員会実技実習	11名
防災における自助・公助・共助について (浜ケア学習会)	8名	疲労回復ストレッチ (浜ケア学習会)	3名

(3) 浜益区福祉施設等プロジェクトチーム (再掲)

地域の限られた人材の効率的、効果的活用並びに将来的な福祉サービスの充足 (継続) を目指し、他の施設 (事業所) 等と協議体であるプロジェクトチームを組織し、浜益区における福祉サービスの将来像等について積極的な協議を行い、移住を伴う職員の採用を提案し、新規採用職員の地域生活における支援に努めました。

12. 認知症高齢者グループホームはまますなごみ事業

12-1. 事業所概要

(1) 認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護 (定員7名)

12-2. 事業実施状況

認知症に伴う症状を職員が理解し、その方らしく、自由にゆったりと過ごしていただけるよう、また、入所者がお互いに助け合い、可能な限り自立生活に向けた支援を行いました。

また、認知症を患う利用者の特性を理解し、良質なサービスを提供できるよう専門スタッフとしての自覚を持ったサービスの提供に努めました。

[介護度別利用者割合]

要介護度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
要支援1	0.00%	39.29%	32.79%	32.20%	21.79%	11.22%
要支援2	4.96%	14.29%	14.36%	32.52%	25.87%	13.11%
要介護1	27.31%	10.75%	13.25%	34.04%	31.64%	37.41%
要介護2	17.92%	21.35%	17.25%	1.24%	5.64%	0.00%
要介護3	13.28%	14.32%	22.35%	0.00%	15.06%	38.26%
要介護4	21.73%	39.29%	32.79%	32.20%	21.79%	11.22%
要介護5	14.80%	14.29%	14.36%	32.52%	25.87%	13.11%

[認知症対応型共同生活介護・年間延利用者数]

	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
年間利用者数	2,318名	2,548名	2,528名	2,460名	2,377名	2,486名
開所日数	365日	365日	366日	365日	365日	365日
日平均利用者数	6.68名	6.98名	6.98名	6.73名	6.51名	6.81名
稼働率	90.72%	99.73%	98.9%	96.2%	93.03%	97.29%
平均介護度	2.52	2.57	2.82	2.05	2.66	3.42

### 12-3. サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

#### (1) 施設情報の発信と地域連携の強化(再掲)

併設する施設「石狩市特別養護老人ホームはまますあいどまり」と連携し地域で求められる施設像に応えることができる施設づくりに努め、夏祭りの他、地域との共同行事に取り組みました。

また、平成29年9月に発生した浜益区における大雨災害時には、施設の能力を活かし避難所への食事提供を行い、災害時における役割を再認識できた反面、施設利用者への対応面においては、暖房機器等の必要資材の不足が新たな課題として見出されました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
観桜会	1回	戸田記念墓地公園	7名
合同昼食会	5回	多目的ホール	35名
サクランボ狩り	1回	木村果樹園	7名
外食	1回	海港	7名
夏祭り	1回	施設前	7名
野外ジンギスカン	1回	施設前	7名
流しソーメン	1回	施設前	7名
野外焼き肉	1回	施設前	7名
お楽しみ会	1回	なごみホール	7名
散歩	数回	公園・ロータリー	7名
寿司昼食会	1回	多目的ホール	7名
畑づくり	1回	なごみ前	2名
生きがい作り学園	1回	きらり	7名
カラオケチャリティー	1回	きらり	7名
カラオケ愛好会	1回	多目的ホール	7名
タラ鍋	2回	多目的ホール	7名
クリスマス会	1回	多目的ホール	7名
敬老会	1回	多目的ホール	7名
大和山映画鑑賞会	1回	多目的ホール	7名

内 容	実施回数	場 所	参加人数
映画鑑賞会	1回	多目的ホール	7名
映画鑑賞会	数回	なごみホール	7名
花いっぱい運動	1回	施設前	5名
文化祭	1回	きらり	7名

## (2) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

### [職員研修実績]

研 修 等 名 称	参加人数	研 修 等 名 称	参加人数
感染と栄養を考える。	2名		

## (3) 浜益区福祉施設等プロジェクトチーム（再掲）

地域の限られた人材の効率的、効果的活用並びに将来的な福祉サービスの充足（継続）を目指し、他の施設（事業所）等と協議体であるプロジェクトチームを組織し、浜益区における福祉サービスの将来像等について積極的な協議を行い、移住を伴う職員の採用を提案し、新規採用職員の地域生活における支援に努めました。

## 13. シルバーホームはまなか荘事業

### 13-1. 事業所概要

(1) 食事付居住サービス（定員8名）

### 13-2. 事業実施状況

- (1) 共同生活によるコミュニティの形成を図り、居宅環境において生活することの生きがいを求める施設づくりに努めました。
- (2) 在宅生活において、緊急に保護が必要な方等の受入態勢を確保し地域包括支援センター等と密な情報交換のもと速やかな対応に努めました。
- (3) 住みなれた地域を感じることができるよう、地元食材を使用した温かな食事の提供に努めました。

### [施設入居者実績]

	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
延入居者数	91名	96名	96名	87名	82名	87名
日平均入居者数	7.58名	8.00名	8.00名	7.91名	6.83名	7.25名
居室稼働率	94.79%	100.00%	100.00%	98.95%	85.42%	90.63%

## 14. 浜益保養センター事業

### 14-1. 事業の健全な受託運営及び自主事業の経営安定化

石狩市の市営施設として「石狩市浜益保養センター条例」に沿って正確、確実に受託業務を遂行することに努めました。また、これまでに積み上げた経験やデータ、接客スキルを活かすことができました。

- (1) 繁忙期と閑散期の適切な人員配置を計画的に行うなど固定費・流動費の抑制に努めました。
- (2) 売店コーナー事業は、商品の陳列方法を見直し、商品の魅力づくりに取り組みました。また、地産地消にも取り組み、地元の野菜や果物のほか、厚田のしそジュースや味噌等を導入し、アンテナショップとして石狩市産の商品を広くアピールすることができました。

### 14-2. サービス面の強化に向けた取り組み

お客様にまた行ってみたいと思っただけの好感度、満足度の向上を目標にホスピタリティの充実に努めました。

- (1) 毎日の始業時の朝礼、部門ごとの適時ミーティングを通じ事業方向の確認、顧客情報、観光に関する社会情勢の変化など職員全員が共有できる職場風土を作るよう努め、職員の顧客指向の意識の向上に努めました。
- (2) 火災、災害を想定した災害時避難誘導訓練を実施しました。
- (3) 浜益温泉独自のお土産品などの充実に図りました。
  - ① 千本ならストラップ、黄金山ストラップ、千本ならしゃもじ、浜益温泉まんじゅう等
  - ② 手作りの手芸品（巾着袋、地藏キーホルダー等）

### 3. 効果的な営業・企画・広報活動

地域資源、立地状況を捉え効率的、かつ効果が期待できる営業・企画・広報活動を展開します。優待料金に頼らない新しい魅力の創出活動、発信の工夫を図りました。

- (1) 地域客の利用増進を目的にポイント制度、民宿利用客優待券、短期間パスポートを継続しました。
- (2) 地域外から広域に利用客を取り込むために「さぼーと札幌」、「J A Fクラブ」との提携を継続しました。
- (3) 多様な客層に合わせた柔軟な発想の顧客優待・企画を継続しました。
- (4) 隣接の地域、行政、施設との広域・近隣連携。新たな利用価値の創出をめざし、道民の森、増毛町岩尾温泉と交流を継続、共通優待制度を維持しました。

- (5) 地域の歴史、文化の紹介の場としての役割を意識した企画を行いました。
- (6) 果樹組合、漁組浜益支所、産地直売組合とタイアップし地場産品の紹介、販売を行いました。
- (7) 入館者数アップの為に地域の有志・企業・団体による商品提供をしていただき、より地域の施設としての雰囲気作りに取り組みました。
- (8) ツイッターにより浜益地区で行われるイベントや日頃の温泉の様子等、タイムリーな情報発信に努めました。(ツイッター情報発信数 1,054 件)

[浜益保養センター利用等実績]

月	保養センター入館者			軽食コーナー売上高			物販コーナー売上高		
	H29 年度	H28 年度	対前年比	H29 年度	H28 年度	対前年比	H29 年度	H28 年度	対前年比
	人	人	%	円	円	%	円	円	%
4	3,777	4,324	87.35	180,040	300,840	59.85	312,138	364,436	85.65
5	6,581	7,304	90.10	662,450	731,970	90.50	714,606	723,351	98.79
6	4,669	4,621	101.04	398,050	450,260	88.40	491,257	454,922	107.99
7	6,553	7,281	90.00	538,150	653,700	82.32	601,564	642,601	93.61
8	9,384	9,595	97.80	701,710	603,130	116.34	700,828	892,182	78.55
9	4,190	5,199	80.59	340,910	413,690	82.41	298,998	435,720	68.62
10	3,651	4,390	83.17	233,580	220,380	105.99	253,460	391,578	64.73
11	2,256	2,519	89.56	-----	-----	-----	90,990	141,800	64.17
12	2,061	2,651	77.74	-----	-----	-----	101,350	141,500	71.63
1	2,200	2,569	85.64	-----	-----	-----	94,670	107,020	88.46
2	1,797	2,353	76.37	-----	-----	-----	75,460	119,910	62.93
3	2,562	3,225	79.44	-----	-----	-----	151,648	167,334	90.63
計	49,681	56,031	88.67	3,054,890	3,373,970	90.54	3,886,969	4,582,354	84.82